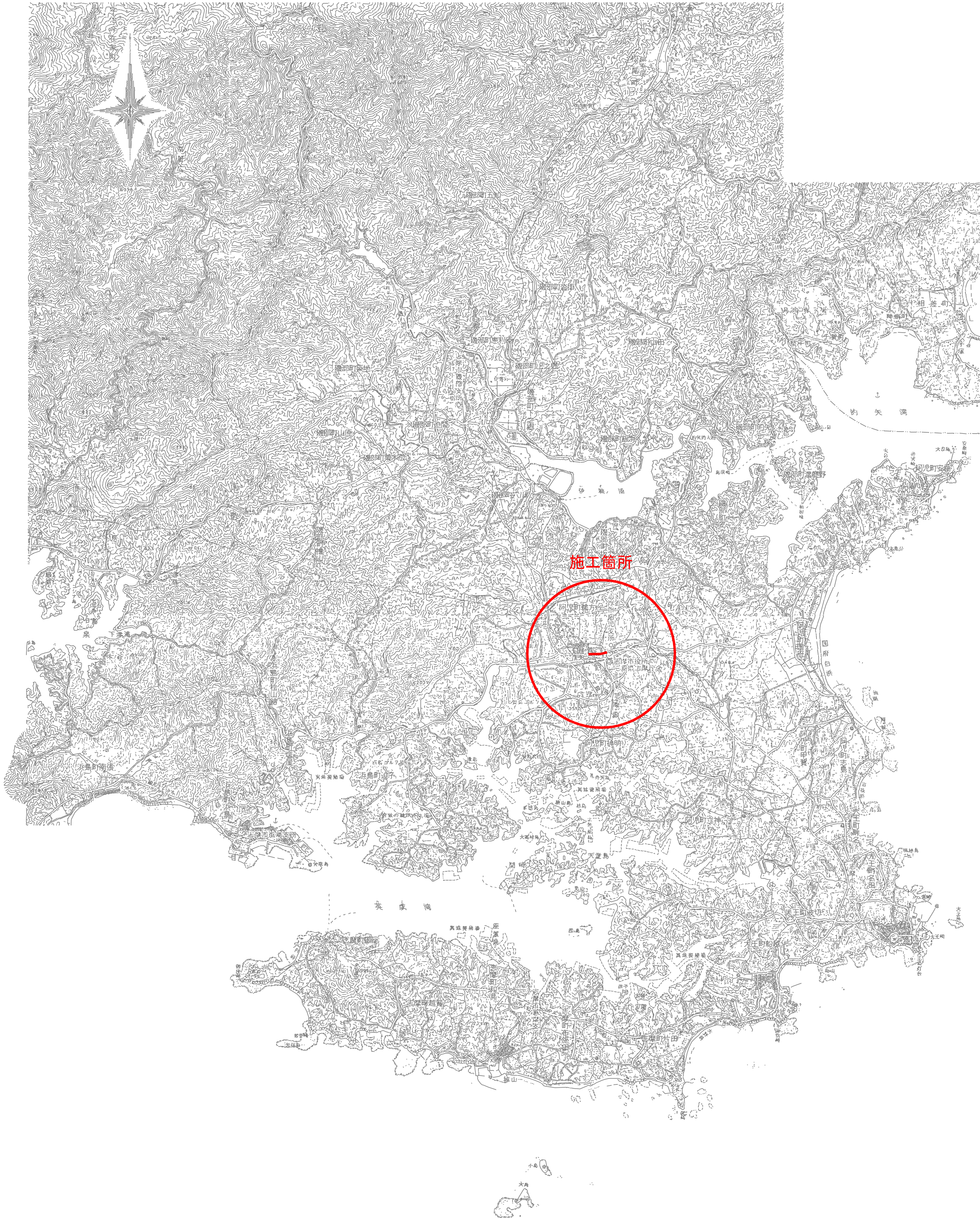


位置図

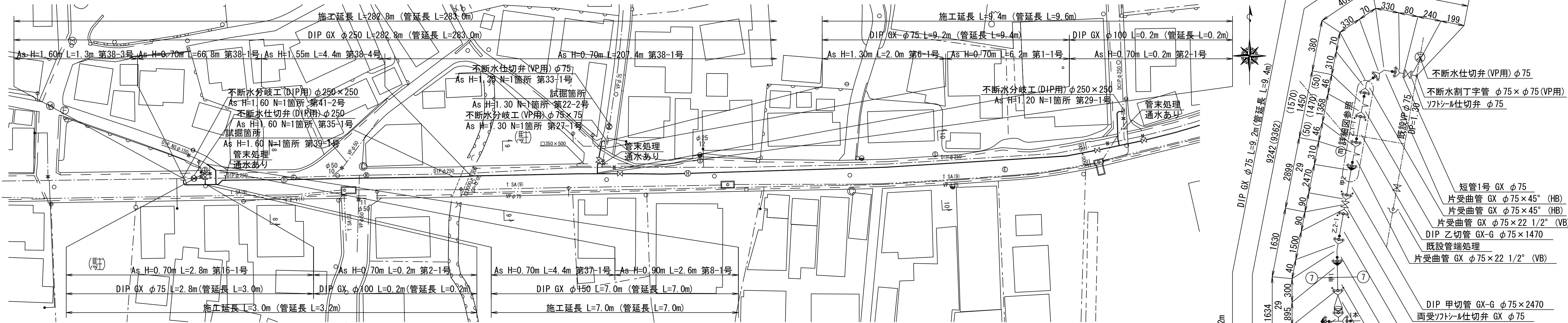
S=1:50,000



工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	位置図		
縮 尺	1:50,000	図面番号	1
志 摩 市 上 下 水 道 部			

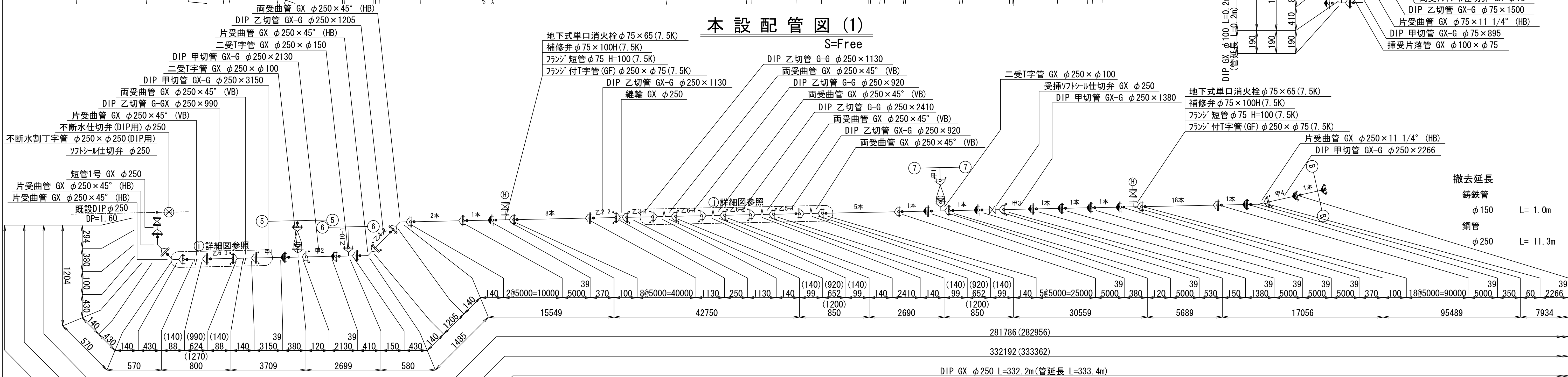
本設平面図(1)

S=1:500



本設配管図(1)

S=Free

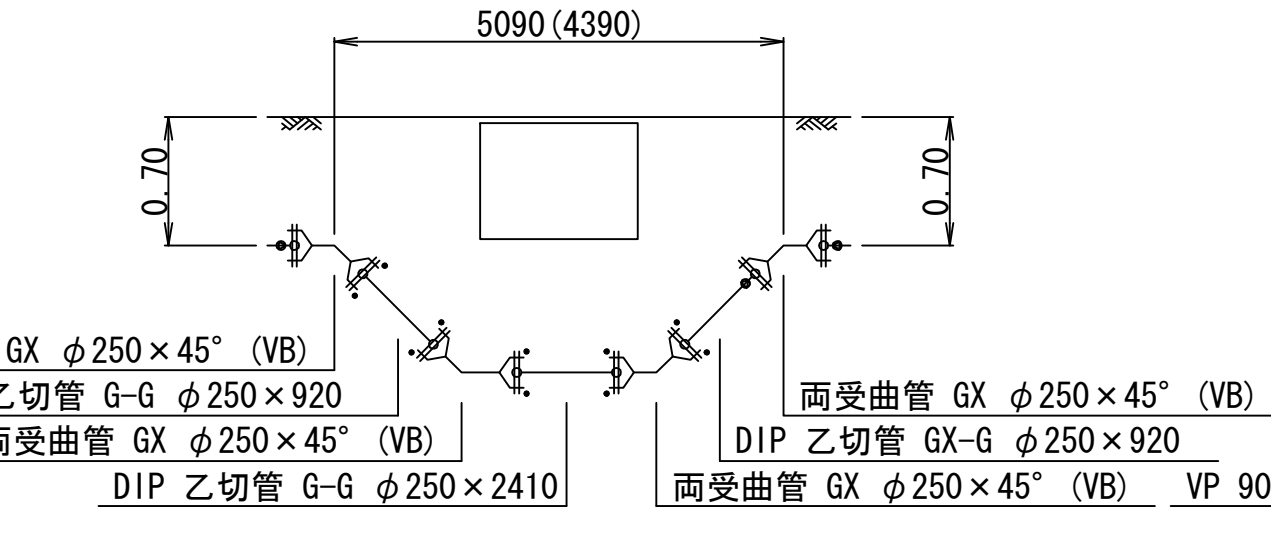
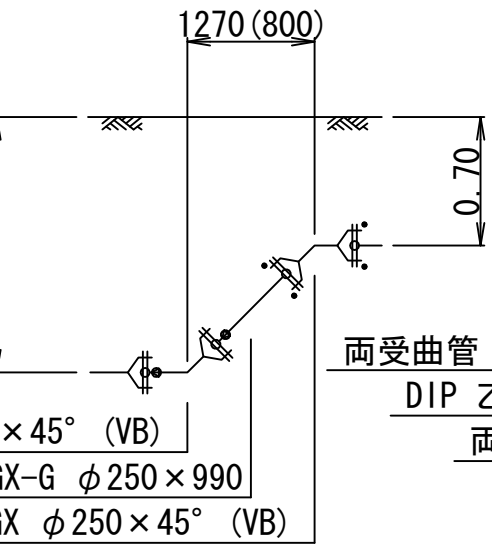
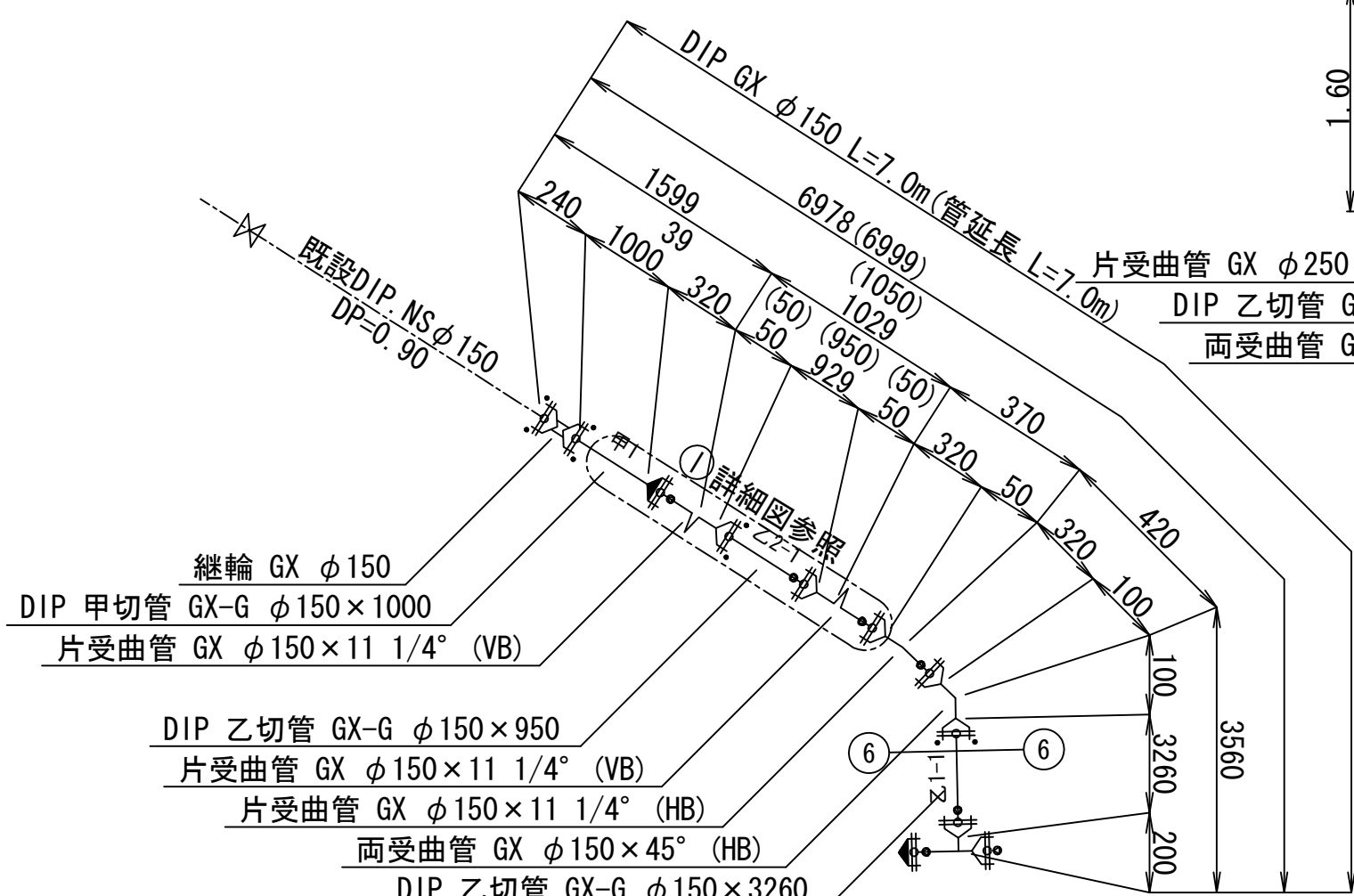
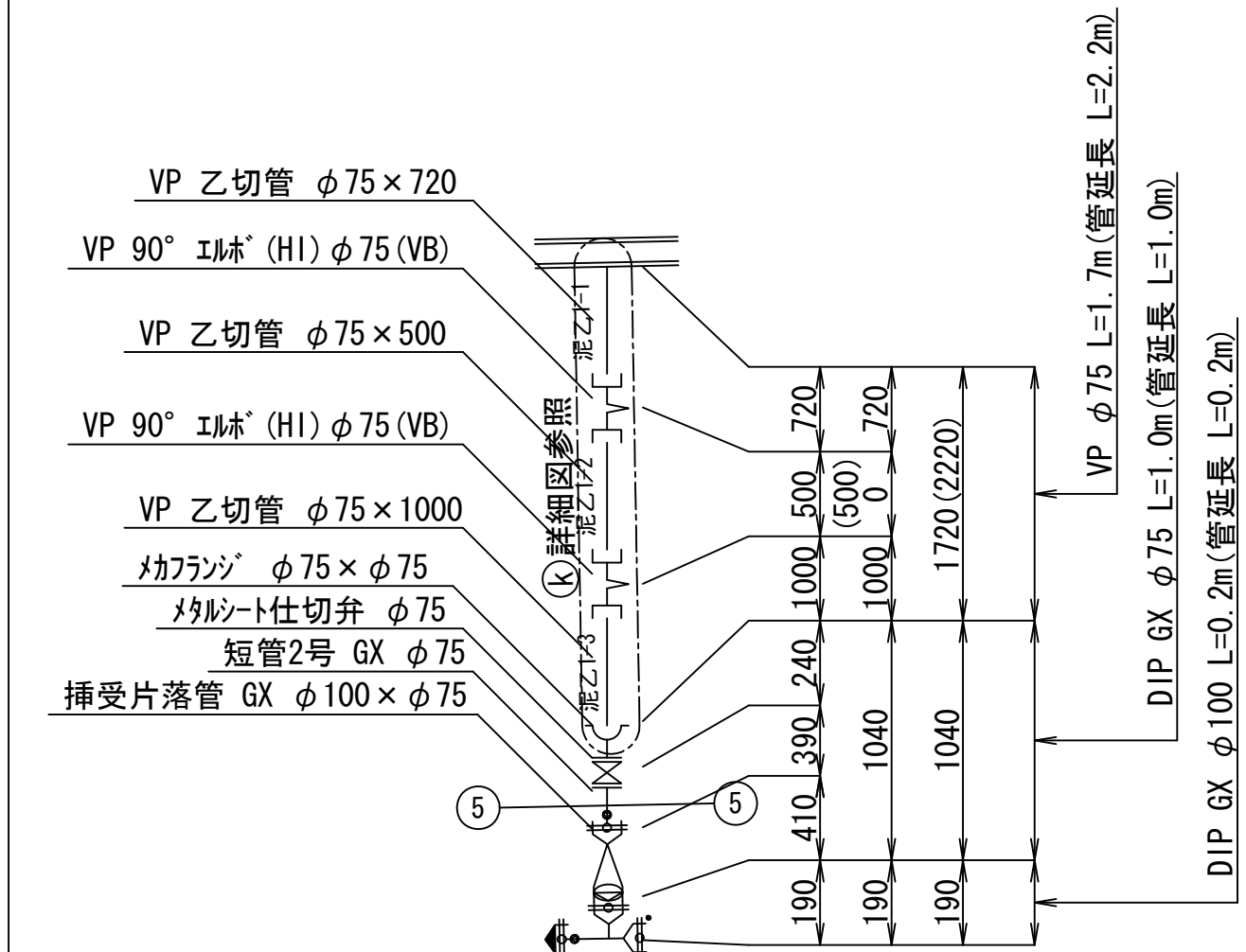


① 詳細図

② 詳細図

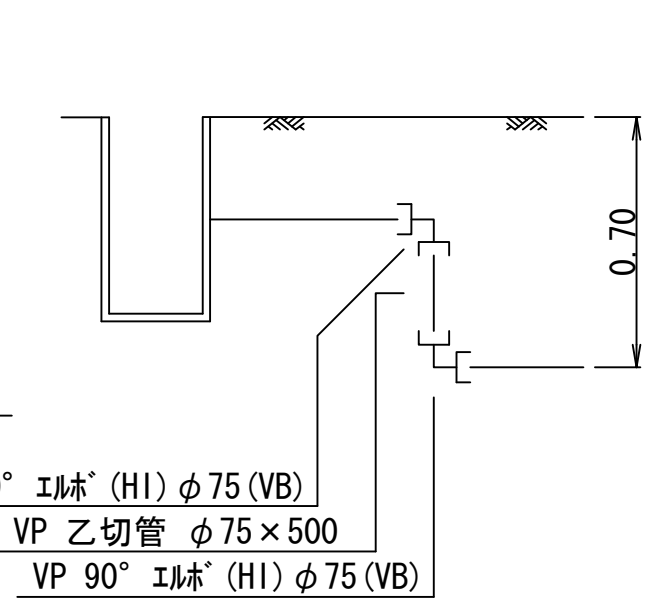
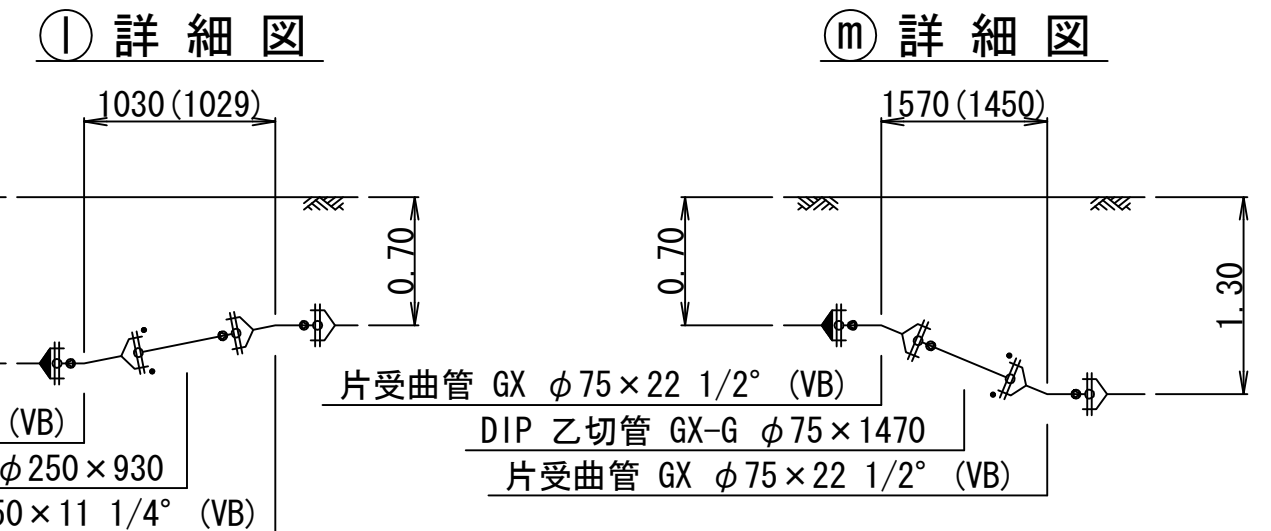
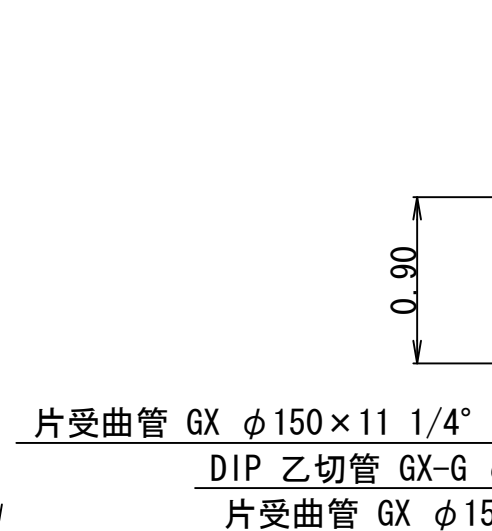
③ 詳細図

凡 例	
計画本設管	——
既設水道管	---
既設給水管	---
NTTケーブル	-----
電気ケーブル	-----
下水道管	-----
KDDIケーブル	-----
新設仕切弁	⊗
ストッパーバルブ	⊗
新設消火栓	(H)
新設空弁	(A)



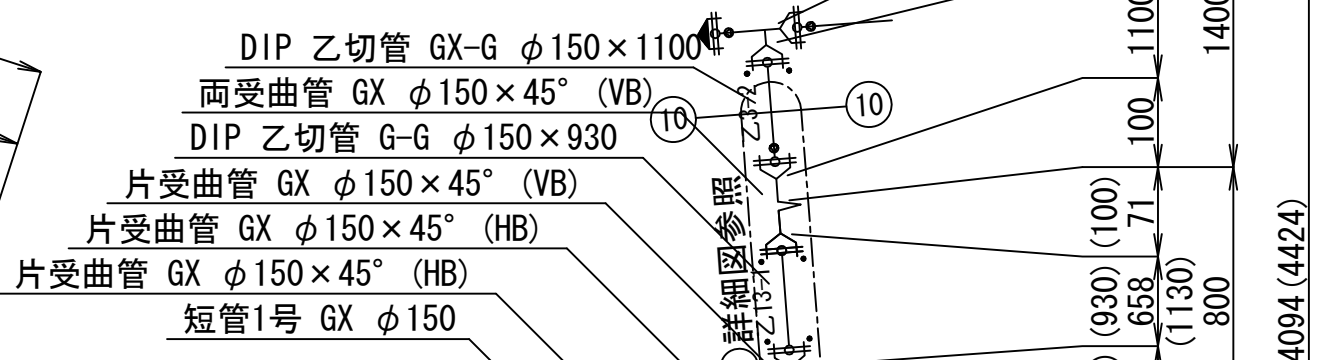
⑤ 詳細図

⑥ 詳細図

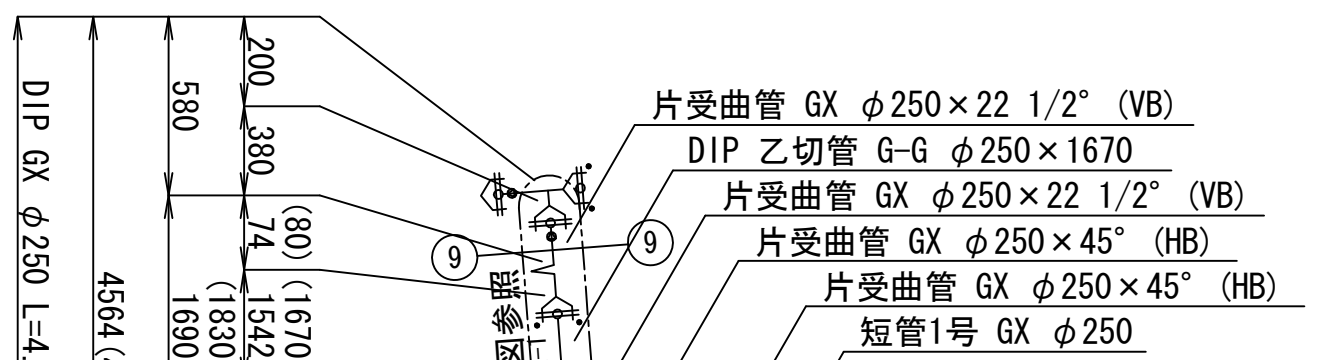


工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設管工事 (市道昭和通り線)
施工箇所名	志摩市阿児町地内
図面の種類	本設平面図(1), 本設配管図(1)
縮 尺	図示 図面番号 2
志 摩 市 上 下 水 道 部	

S=1 : 500



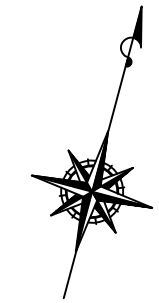
S=Free



凡 例	
計画本設管	_____
既設水道管	_____
既設給水管	_____
NTTケーブル	_____
電気ケーブル	_____
下水道管	_____
KDDIケーブル	_____
新設仕切弁	⊗
ストッパーバルブ	⊗
新設消火栓	Ⓜ
新設空気弁	Ⓐ

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	本設平面図(2)、本設配管図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	3
志 摩 市 上 下 水 道 部			

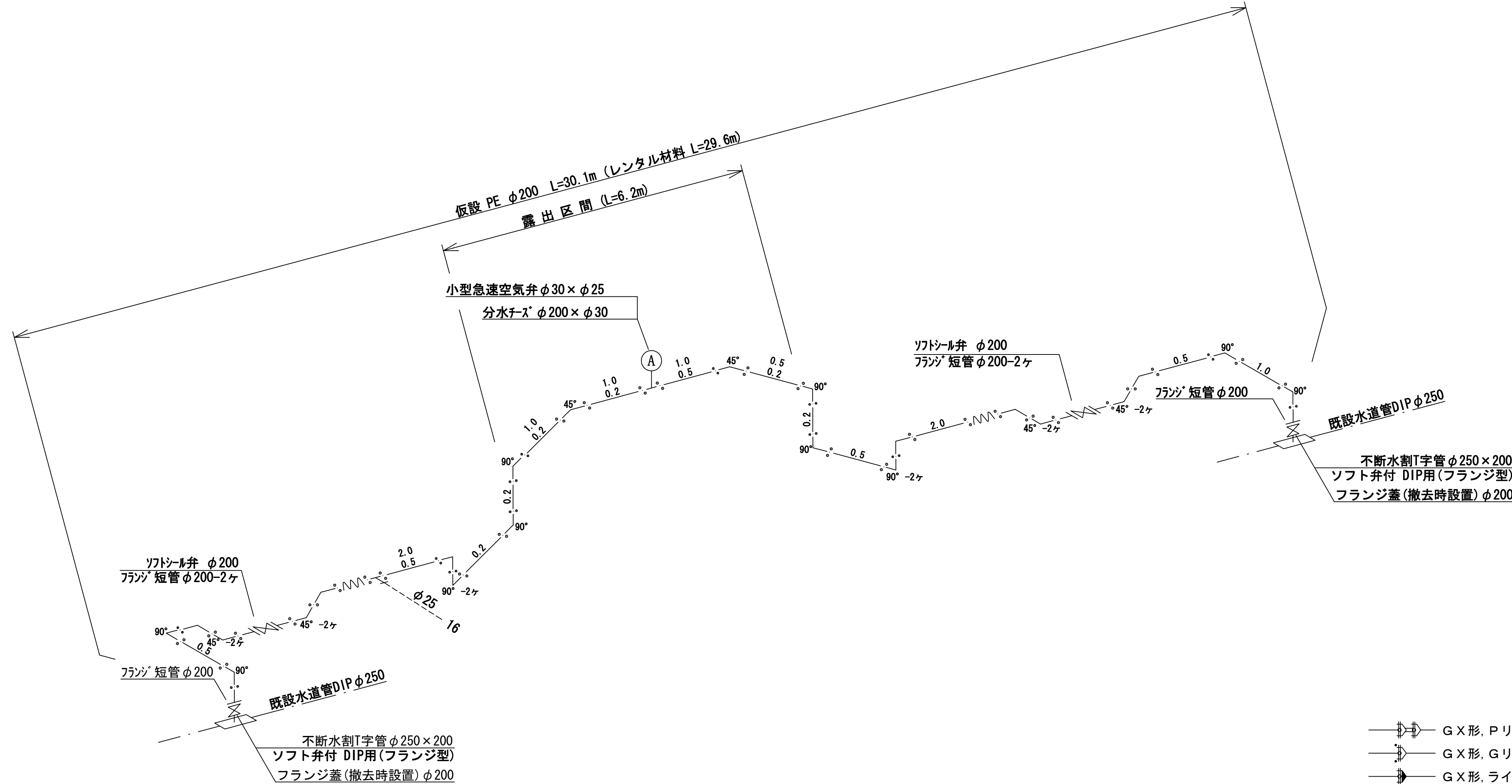
S=1 : 500



S=Free

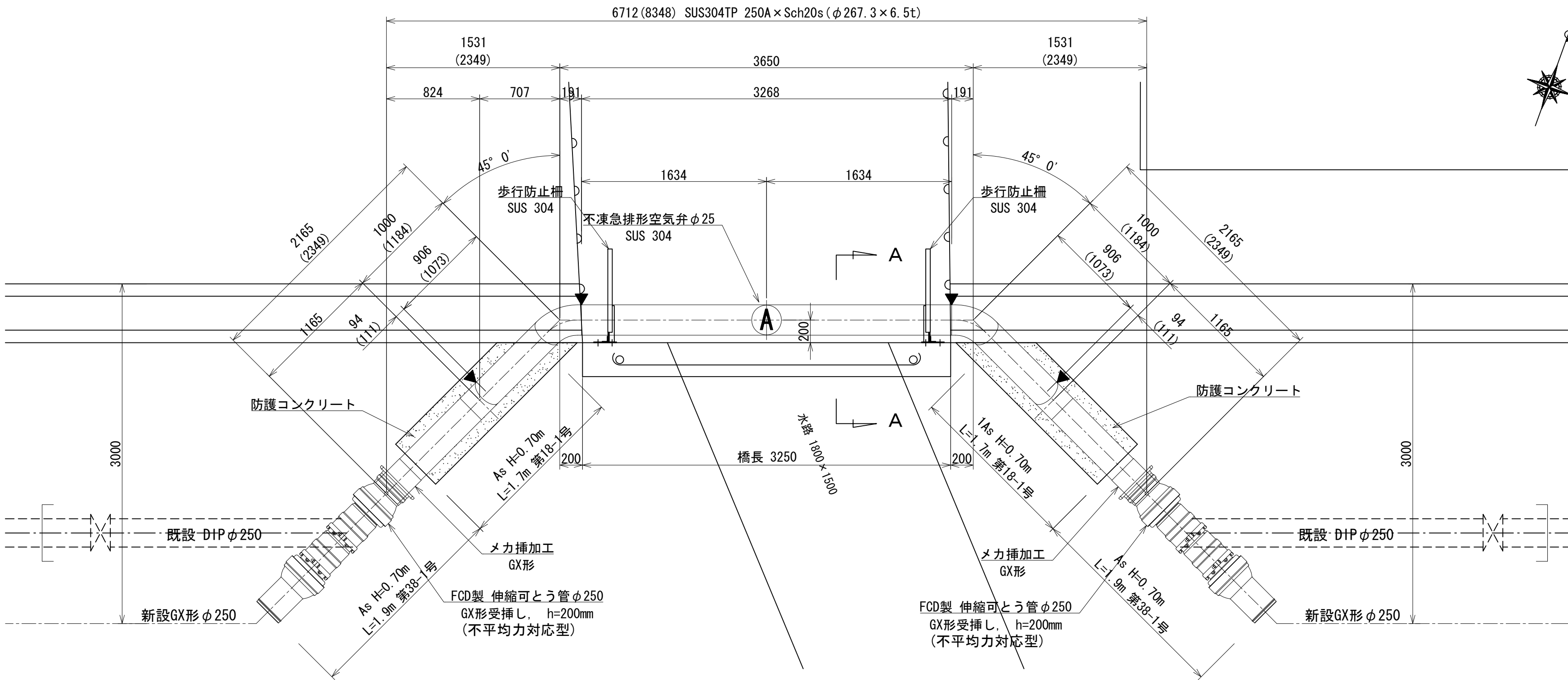
凡 例	
計画仮設管	_____
既設水道管	_____
既設給水管	_____
NTTケーブル	_____
電気ケーブル	_____
下水道管	_____
KDDI ケーブル	_____
新設仕切弁（仮設管）	⊗
ストッパーバルブ	⊗
新設消火栓（仮設管）	(H)
新設空気弁（仮設管）	(A)

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	仮設平面図, 仮設配管図		
縮 尺	図示	図面番号	4
志 摩 市 上 下 水 道 部			

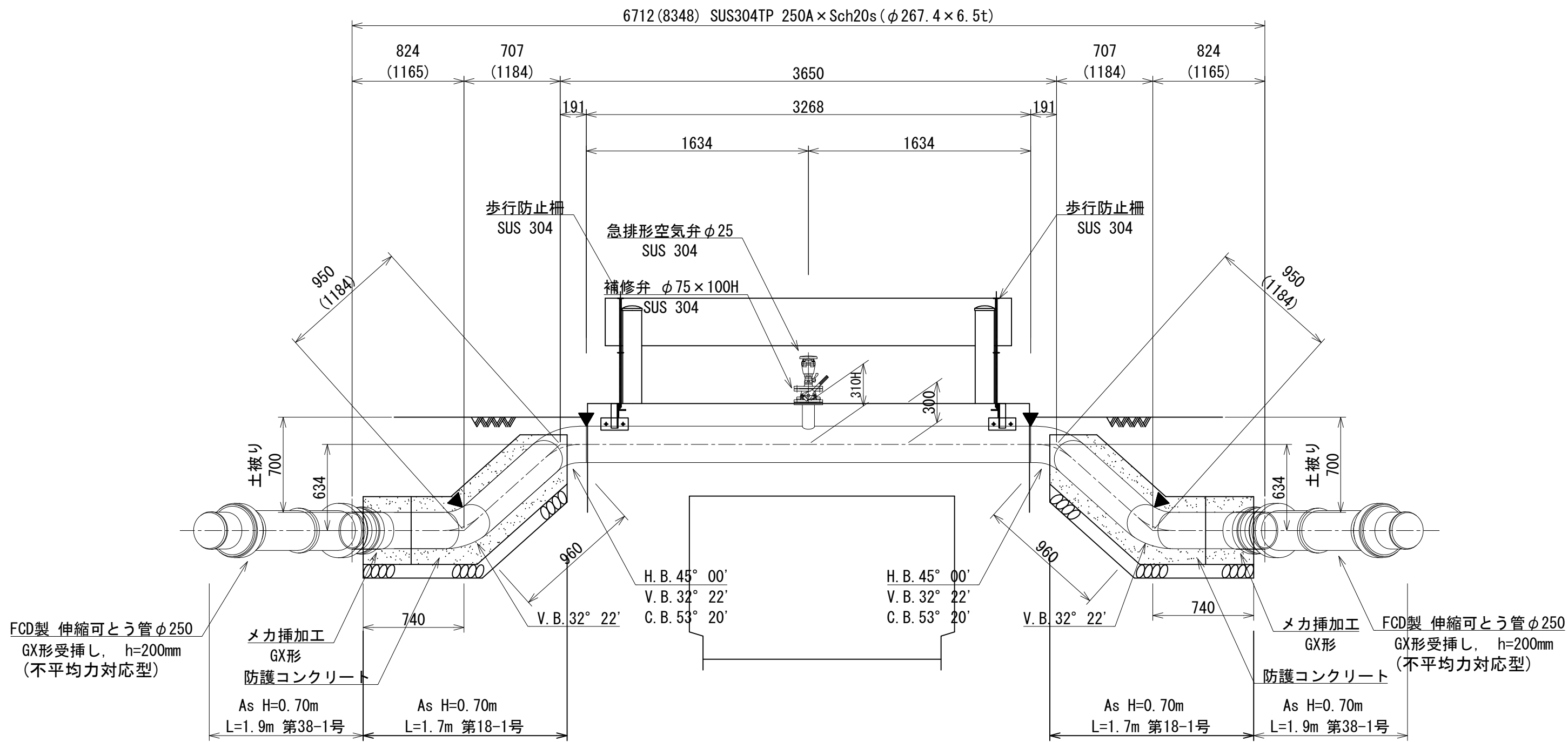


水管橋詳細図

平面図 S=1:30

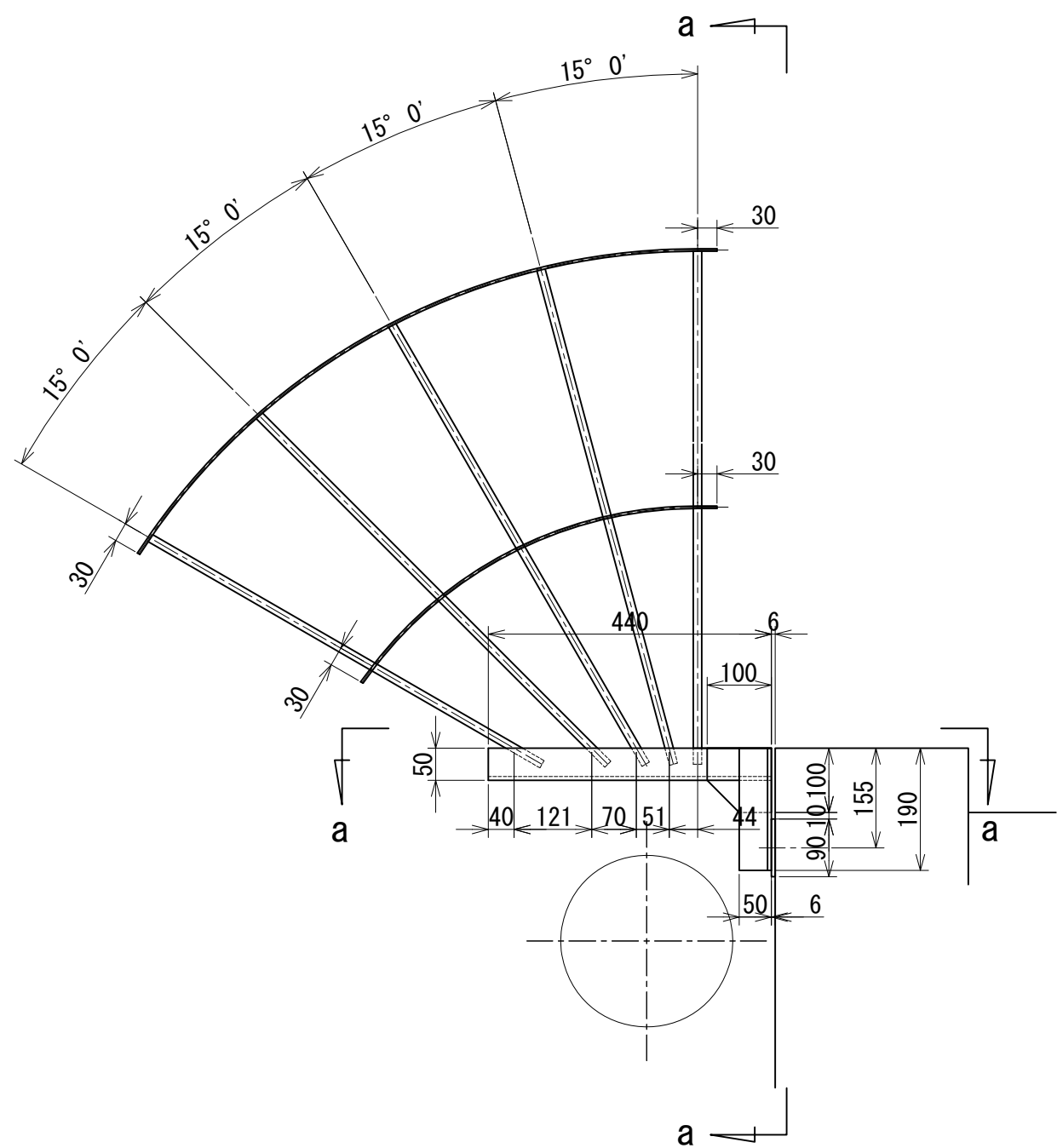


側面図 S=1:30

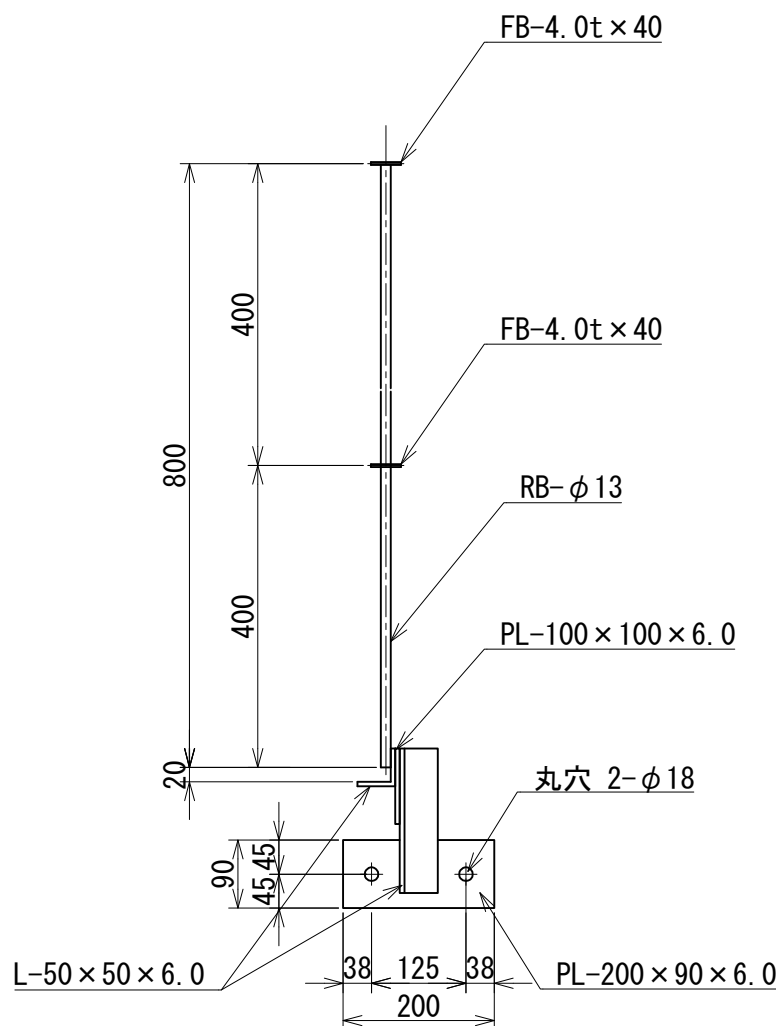


歩行防止柵（参考図） S=1:10

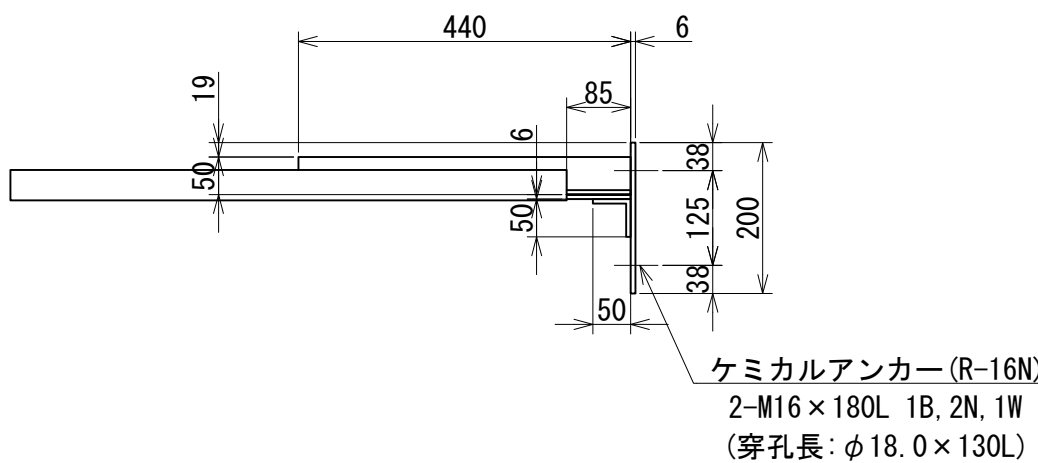
正面図



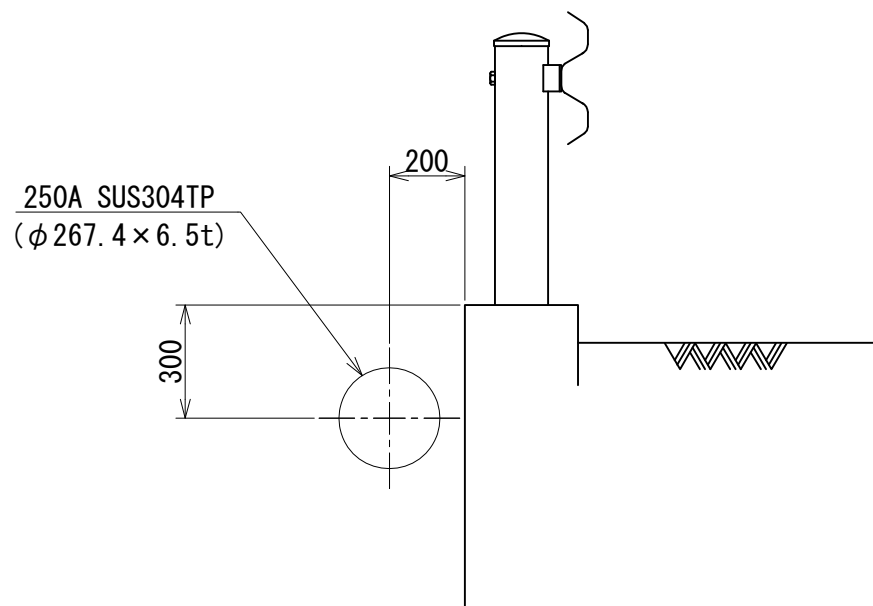
a－a断面



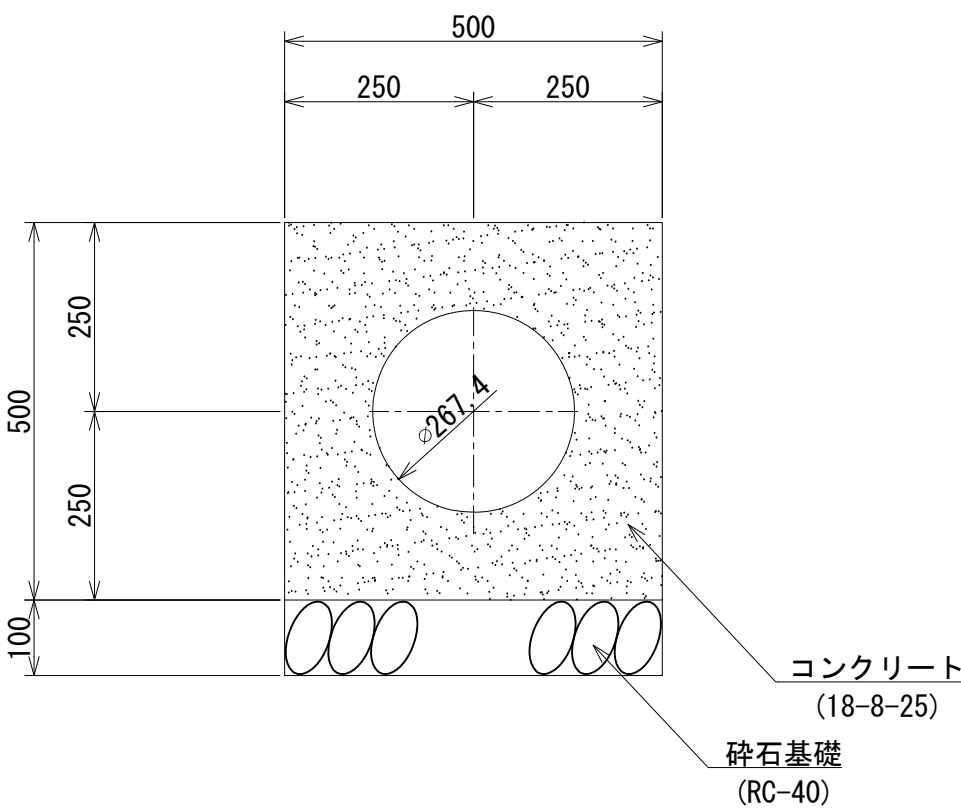
b－b断面



A－A断面 S=1:20



コンクリート防護工 S=1:10



《特記事項》

- 表記単位
特に示さない限り、寸法はmm単位とし、（ ）内寸法は実長とする。
- 使用材質
特に示さない限り、使用する材質はSUS304とする。
- 適用規格
(1) 鋼管は配管用ステンレス鋼管 JIS G 3459による。
(2) その他の鋼材は以下に挙げる規格もしくはこれらに準ずるものを用いる。
 - 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4304
 - 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4305
 - ステンレス棒鋼 JIS G 4303
(3) 異形管の製作寸法は、水輸送用塗覆装鋼管の異形管JIS G 3443-2による。
- 塗覆装
内 面：無塗装とする。
外 面：埋設部のみポリウレタン被覆とする。
- 記号
▶ 印は現場溶接箇所を示す。
- 日本水道協会検査合格品とする。

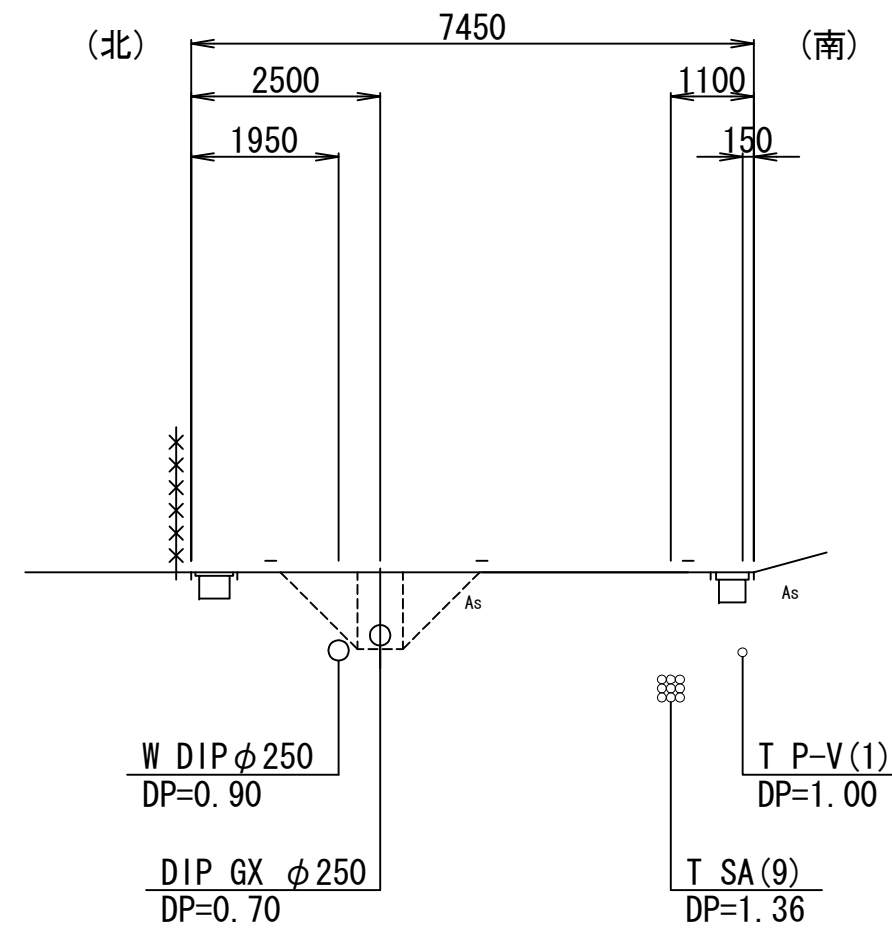
- ※ ▶ 現場溶接 4箇所
- ・露出部 2箇所
 - ・埋設部 2箇所

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設管工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	水管橋詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	5
志 摩 市 上 下 水 道 部			

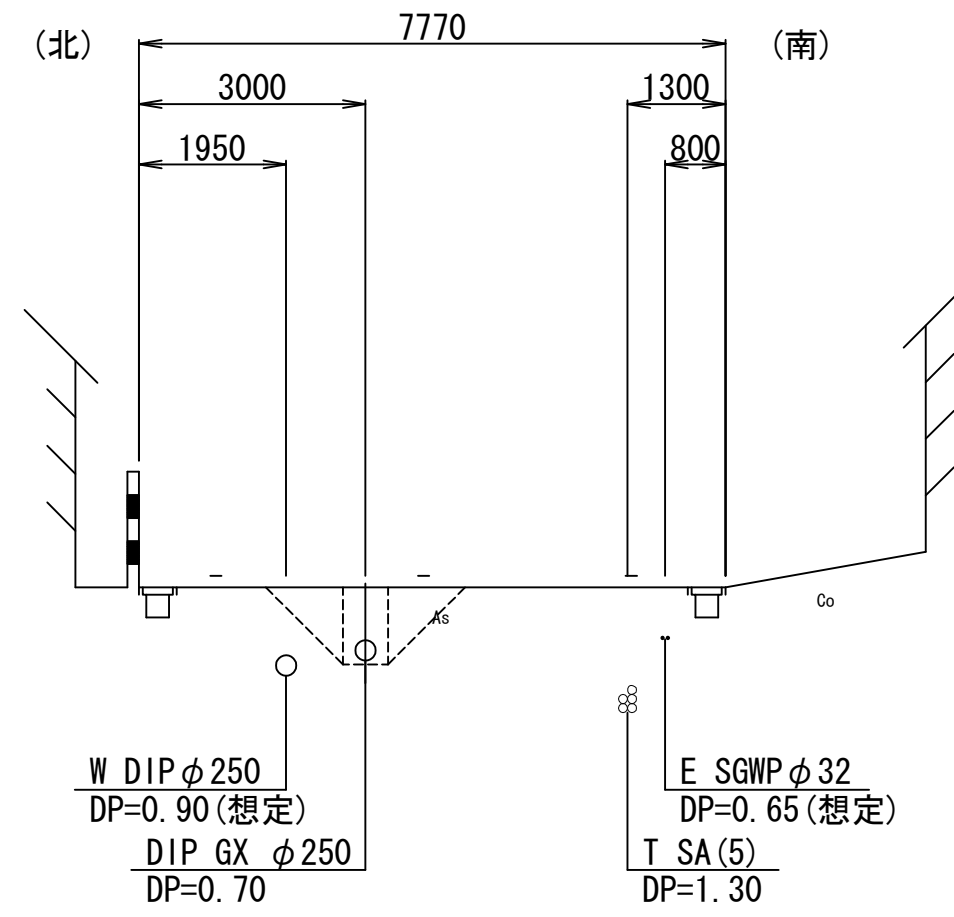
横断面図

S=1:100

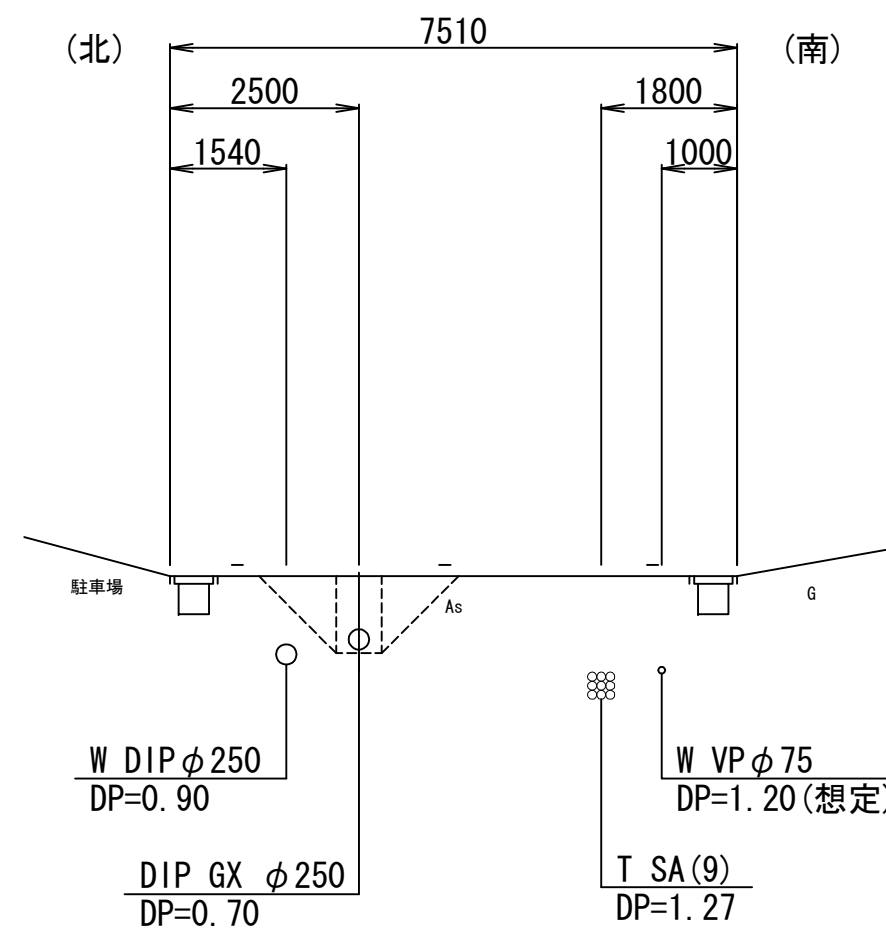
8 - 8



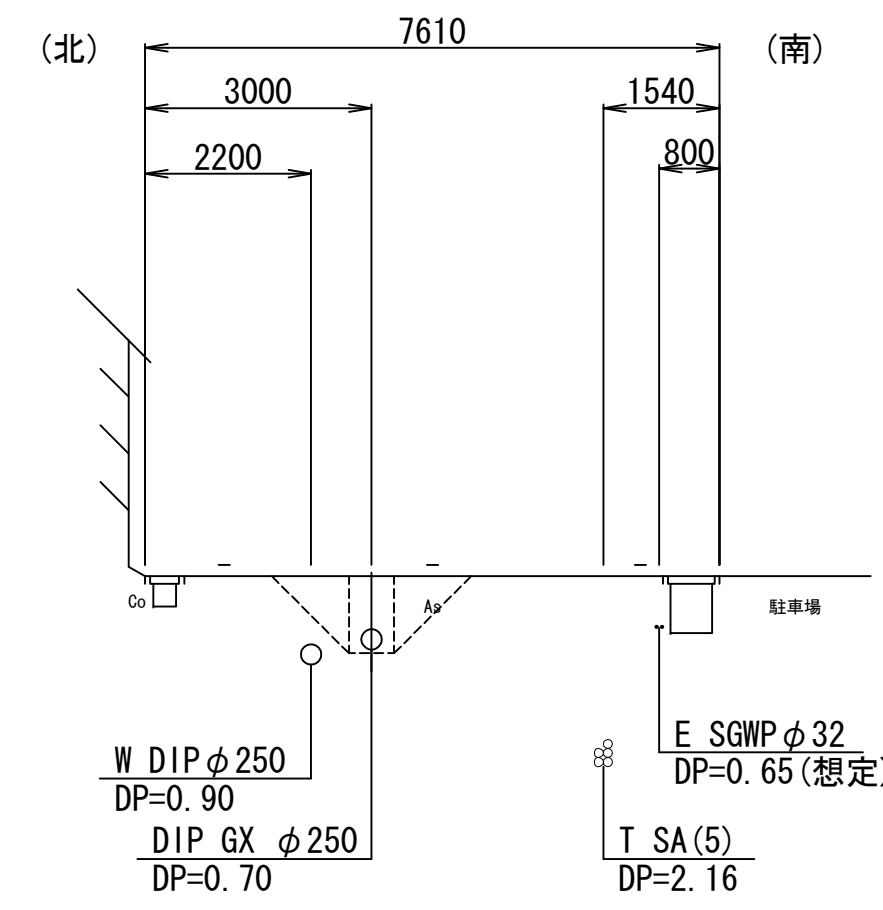
11 - 11



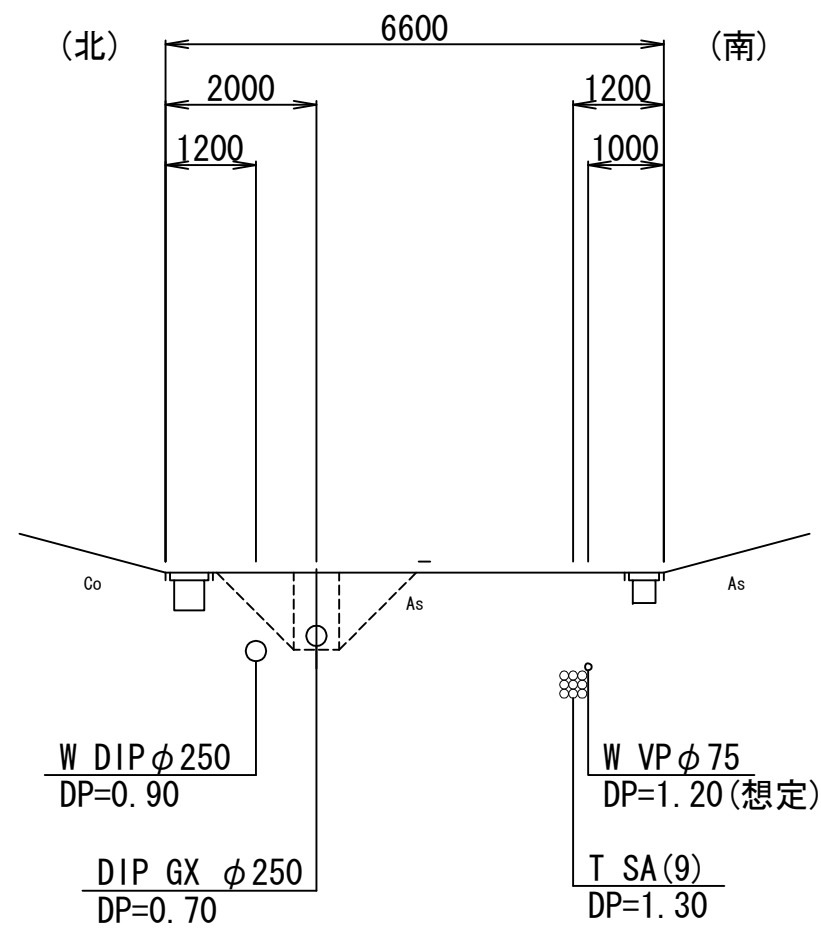
9 - 9



12 - 12



10 - 10

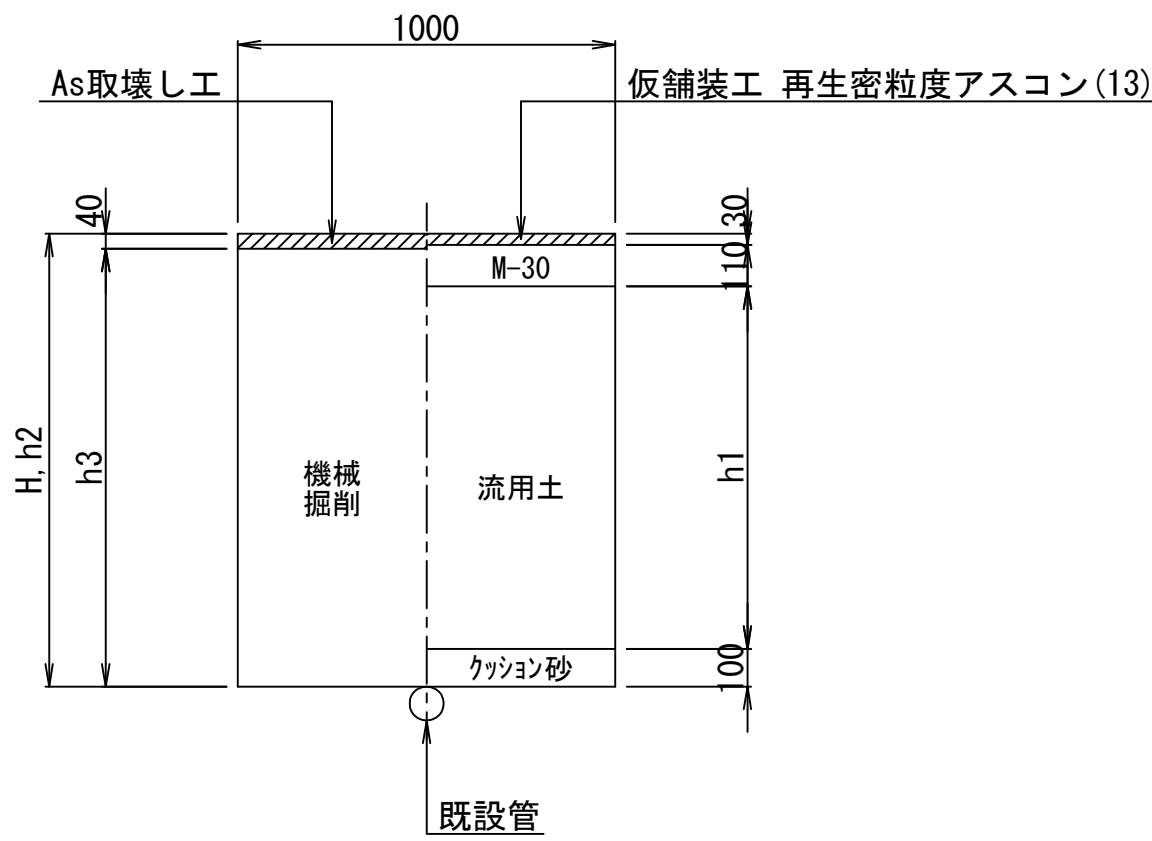


工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	横断面図		
縮 尺	1:100	図面番号	6
志 摩 市 上 下 水 道 部			

本 設 土 工 断 面 図 (2)
S=1:20

試掘土工断面22-1～22-2号

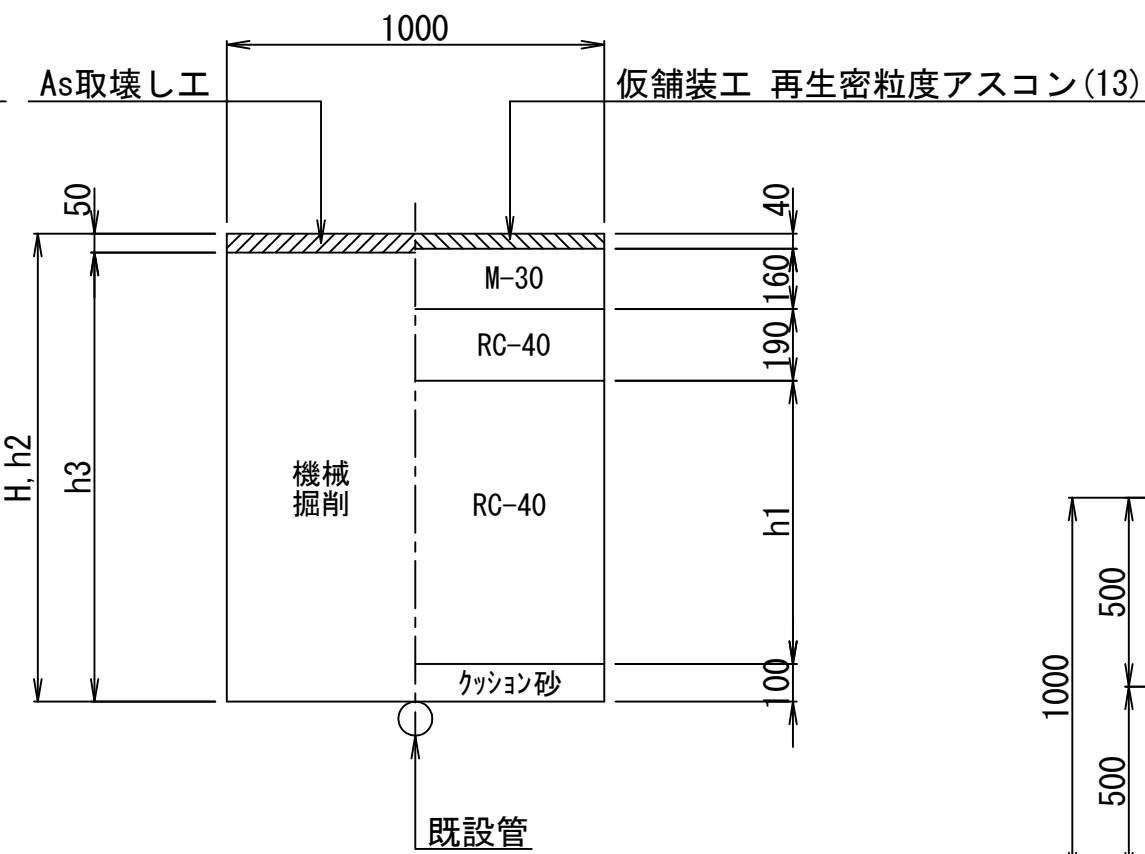
市道 W<5.5m
既設管
土被りH(下表参照)



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面22-1号	1000	900	660	900	860	
土工断面22-2号	1000	1300	1060	1300	1260	

試掘土工断面39-1～39-2号

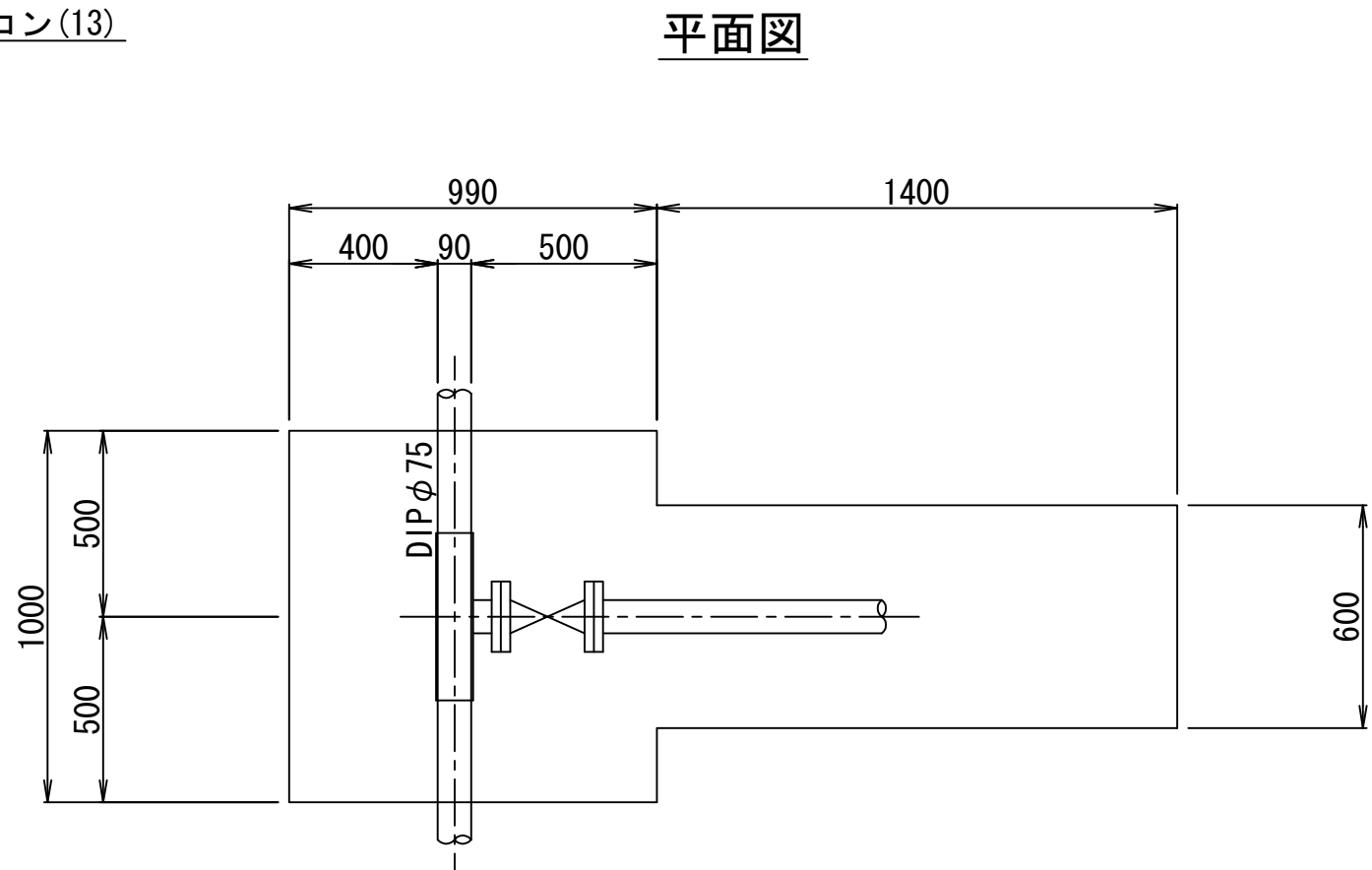
市道昭和通り線
既設管
土被りH(下表参照)



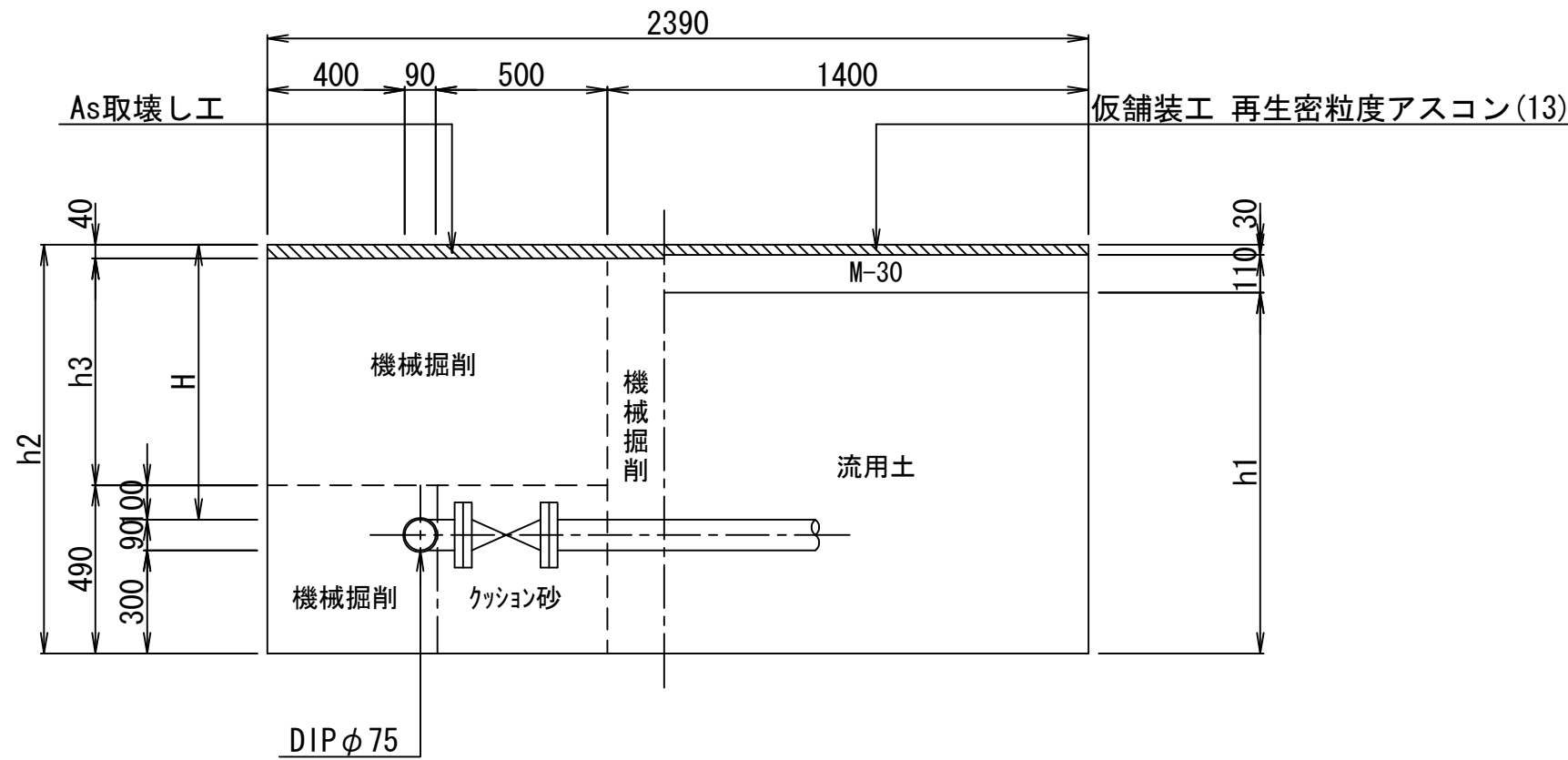
	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面39-1号	1000	1600	1110	1600	1550	有
土工断面39-2号	1000	1700	1210	1700	1650	有

本設土工断面27-1号

市道 W<5.5m
不断水分岐部(φ75×75)
土被りH(下表参照)



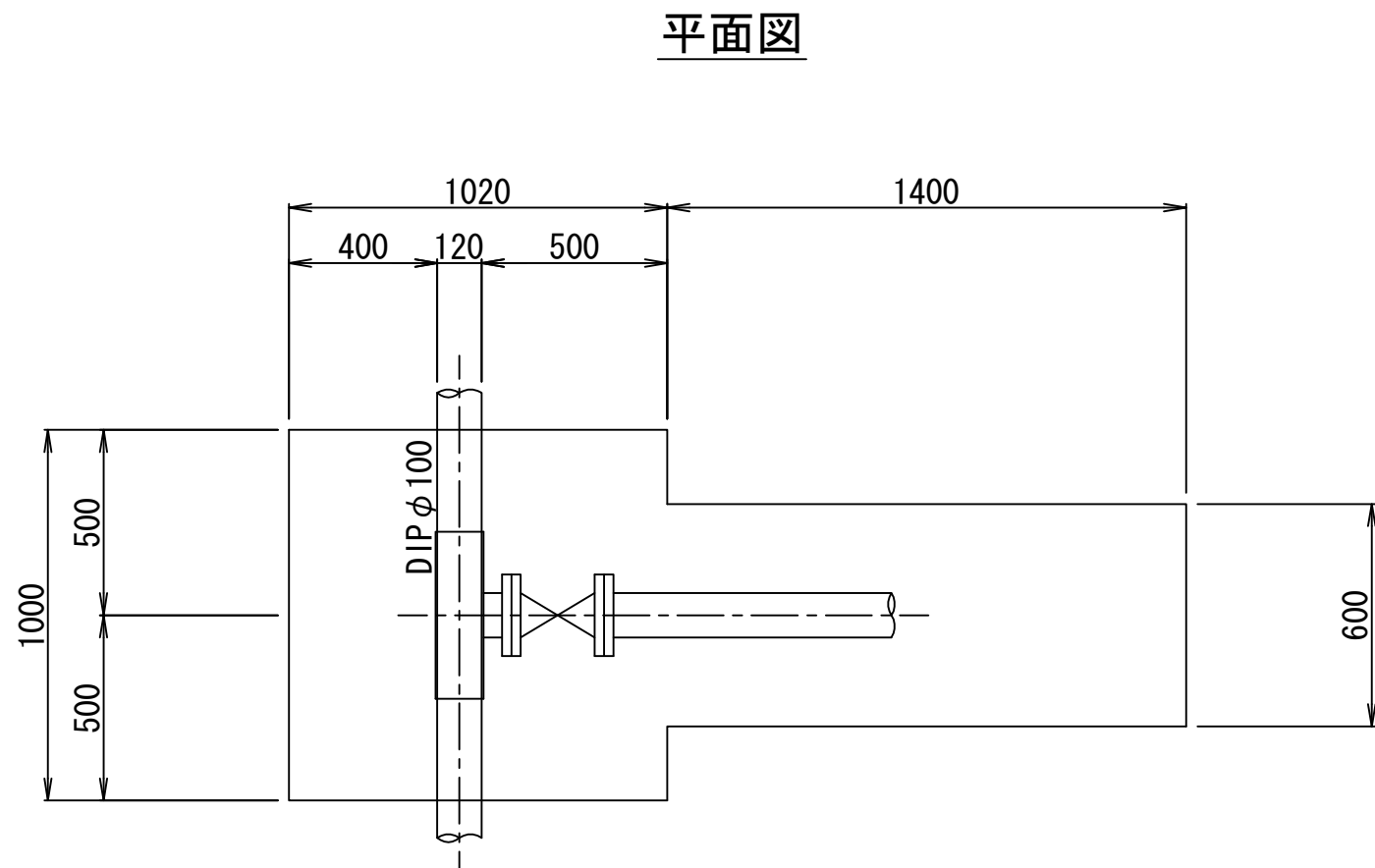
断面図



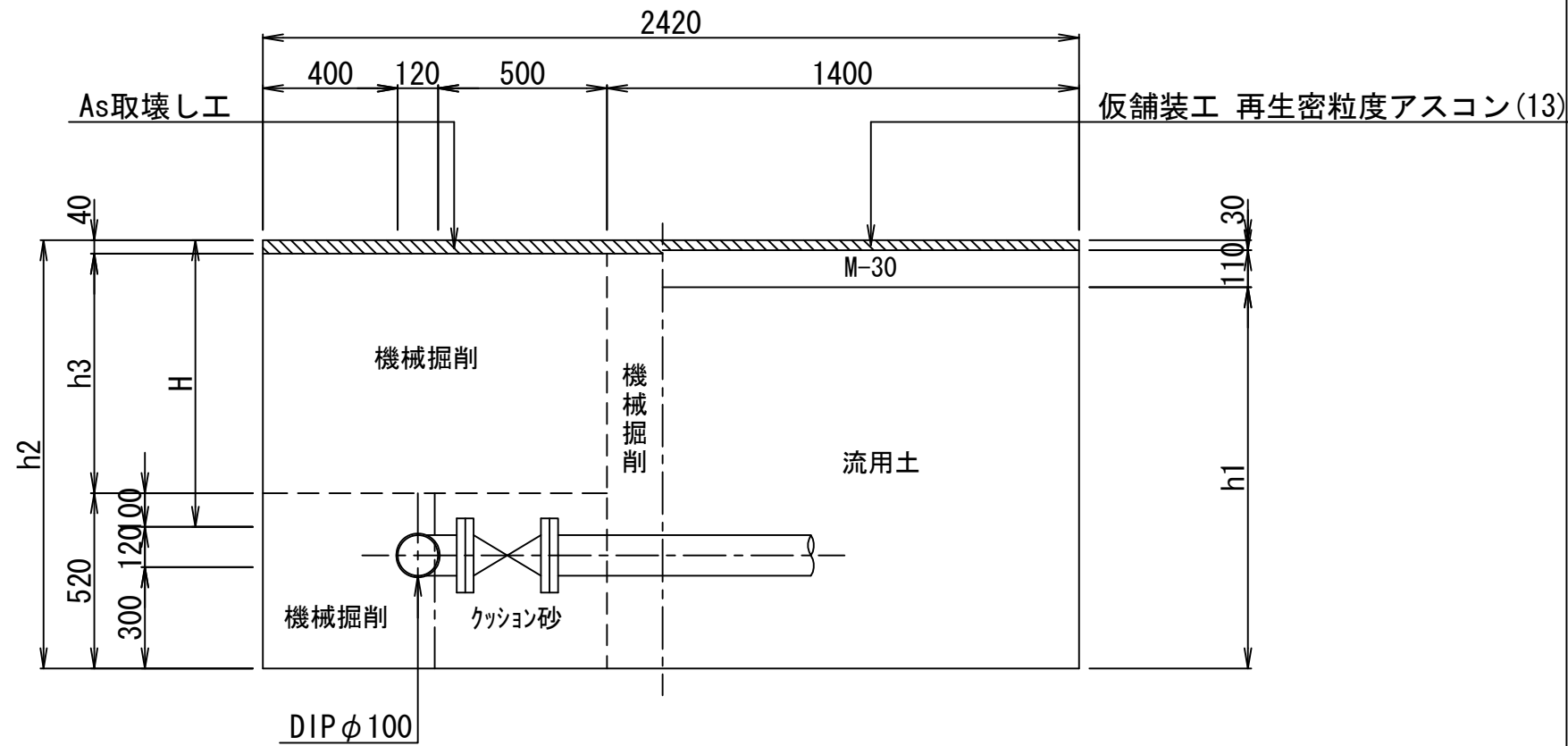
	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面27-1号	図示	1300	1550	1690	1160	有

本設土工断面28-1号

市道 W<5.5m
不断水分岐部(φ100×100)
土被りH(下表参照)



断面図



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面28-1号	図示	900	1180	1320	760	

注：試掘時は管種・管径・土被りを確認するとともに、不断水分岐・不断水仕切弁の設置に問題がないか確認すること。
また既設管継手部への特殊押輪の必要性について確認すること。

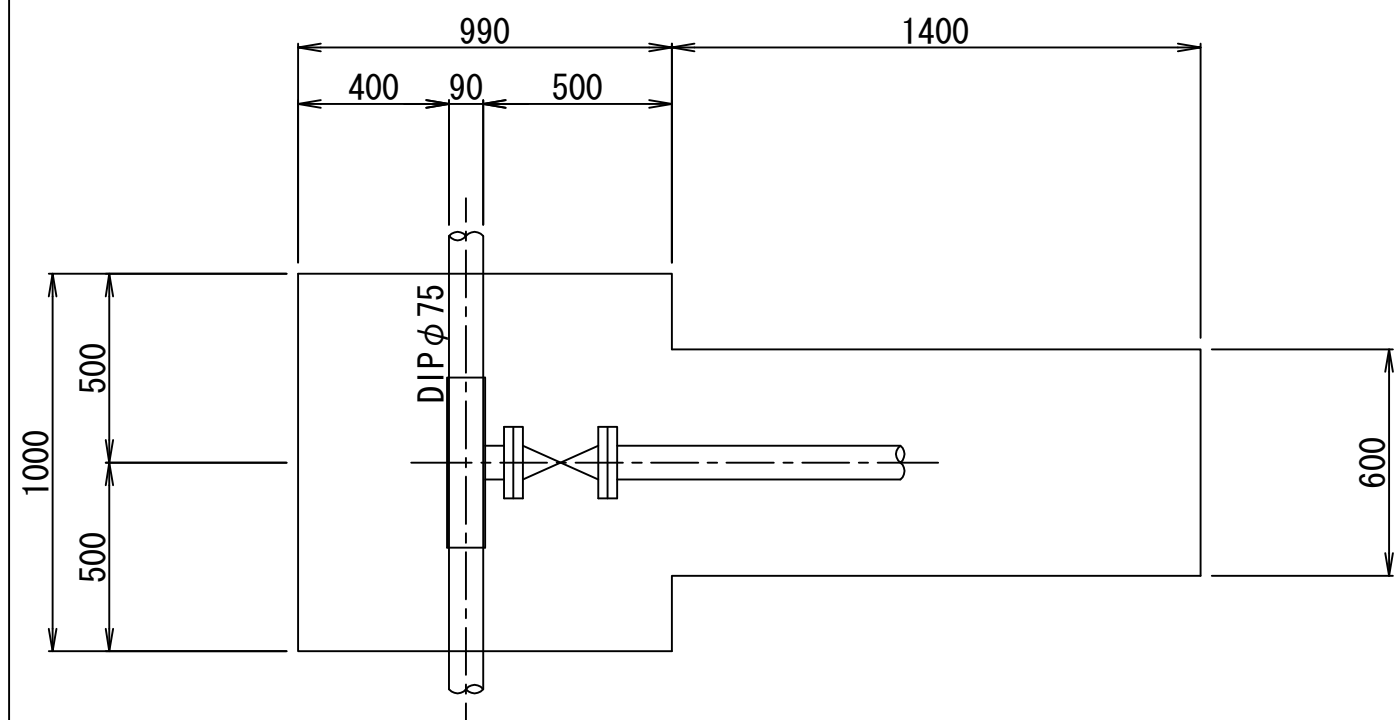
工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	本設土工断面図(2)		
縮 尺	1:20	図面番号	8
志 摩 市 上 下 水 道 部			

本 設 土 工 断 面 図 (3)
S=1:20

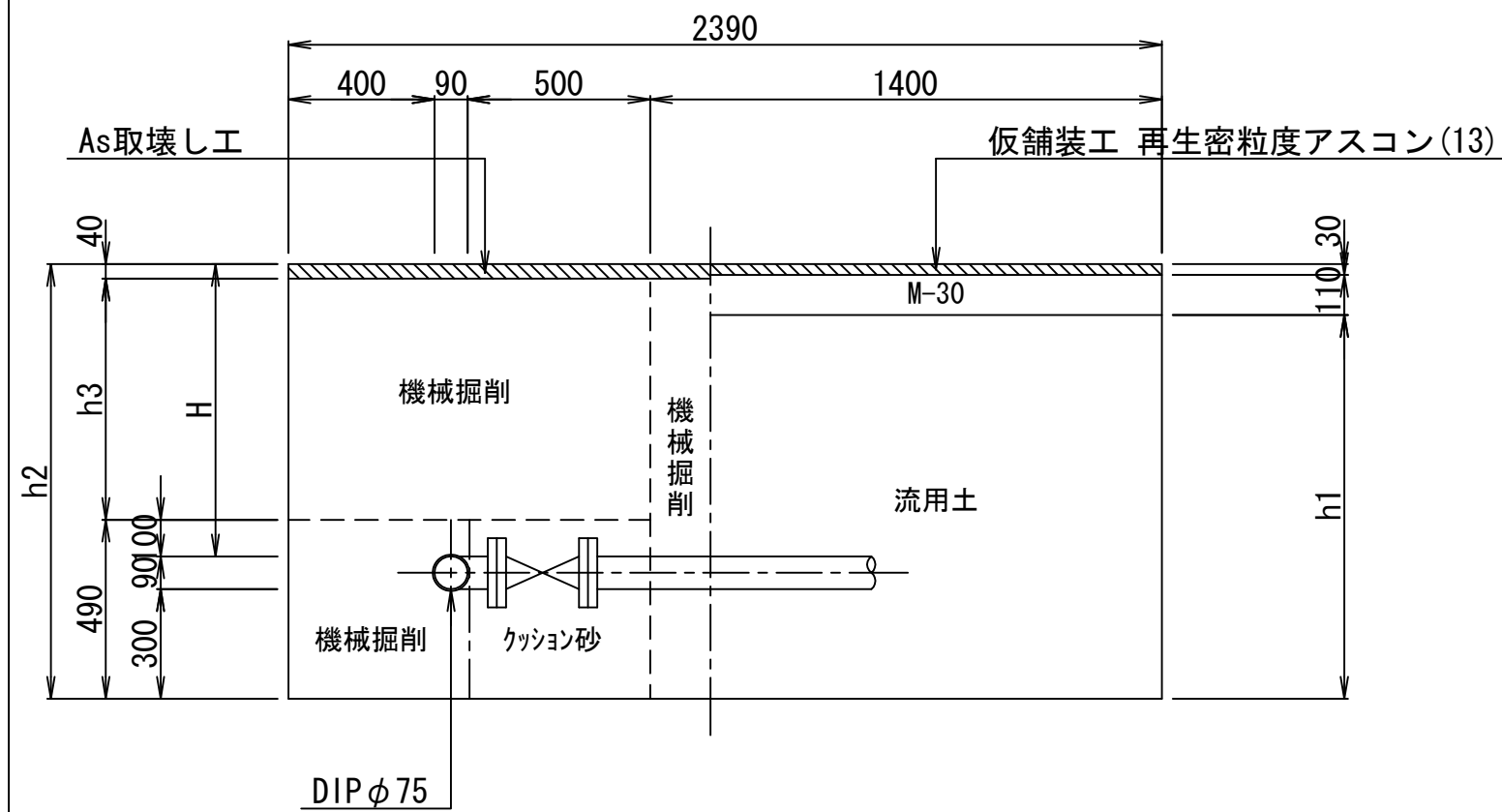
本設土工断面27-1号

市道 W<5.5m
不断水分岐部 (φ75×75)
土被りH(下表参照)

平面図



断面図

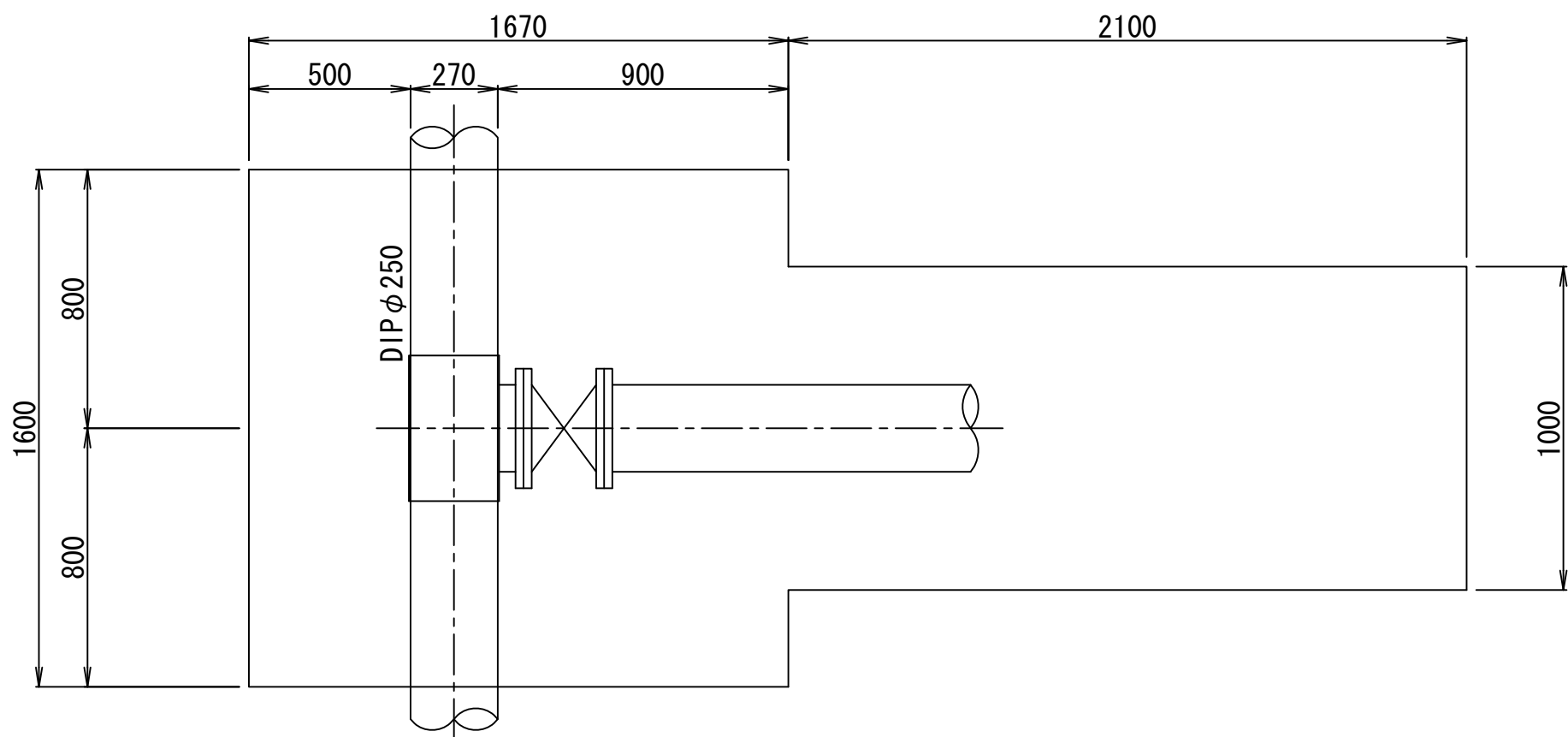


	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面27-1号 図示	1300	1550	1690	1160		有

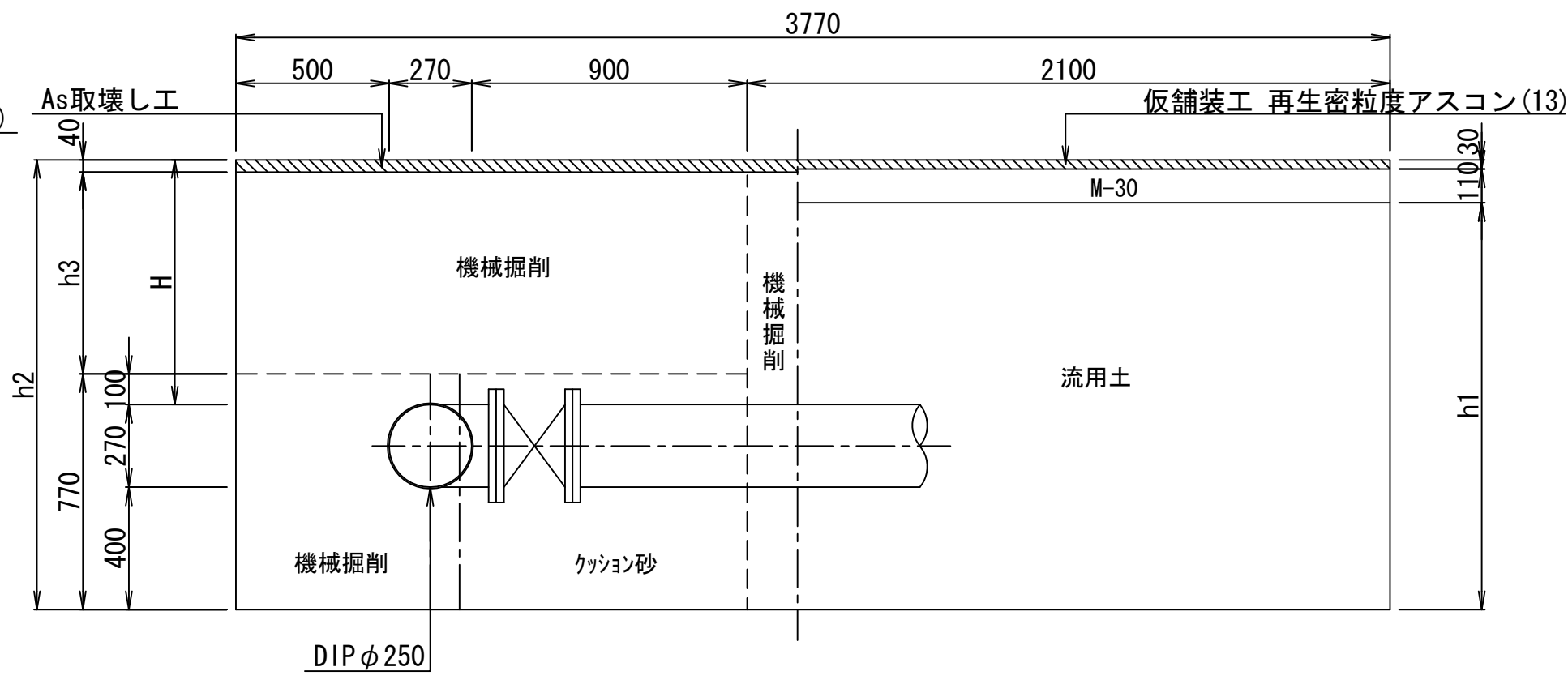
本設土工断面29-1号

市道 W<5.5m
不断水分岐部 (φ250×250)
土被りH(下表参照)

平面図



断面図

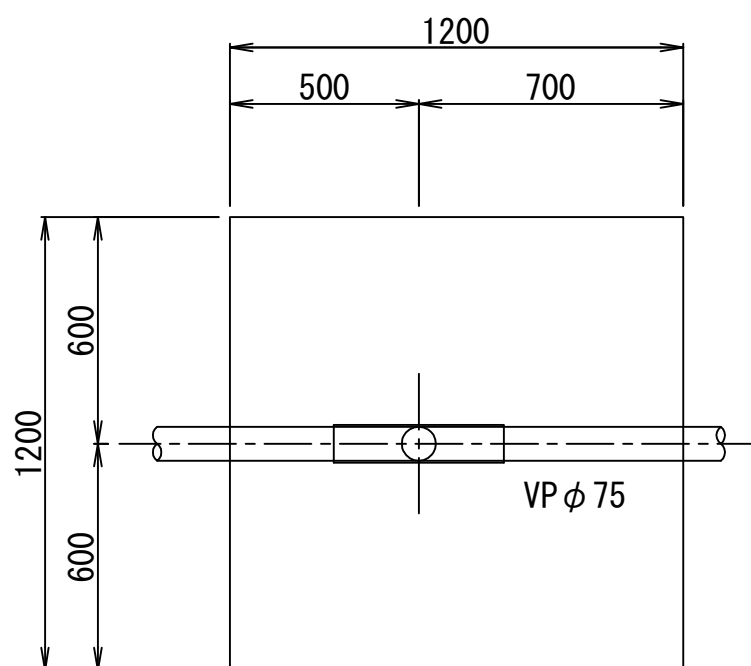


	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面29-1号 図示	1200	1730	1870	1060		有

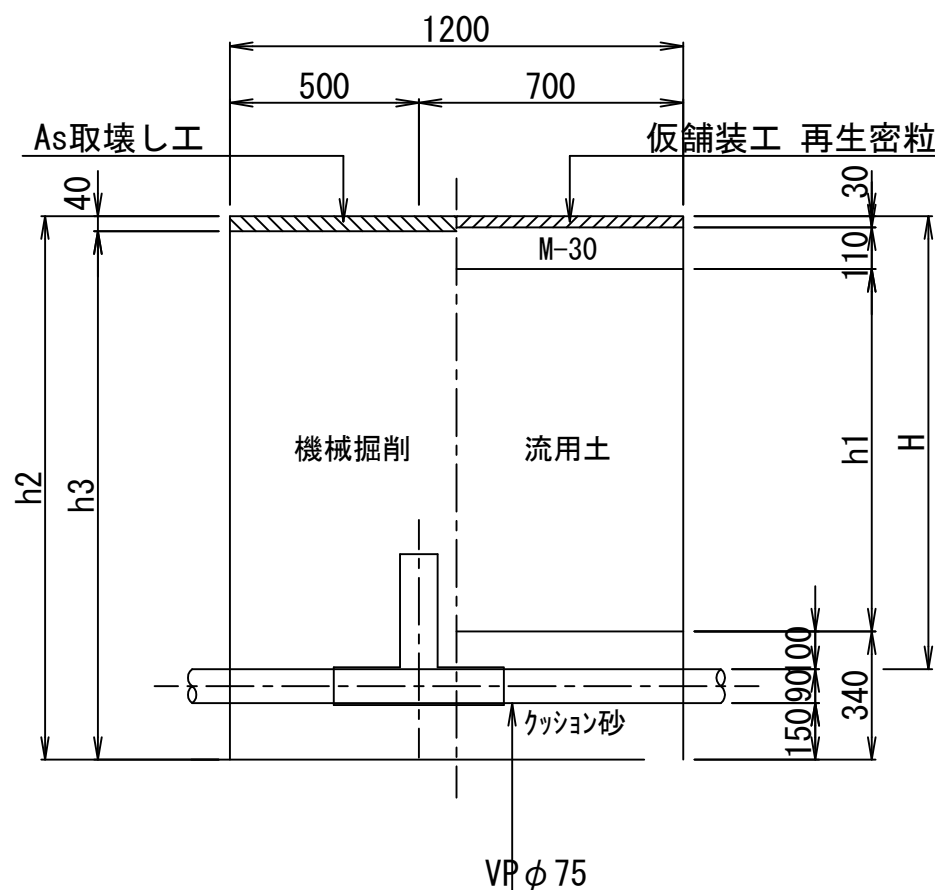
本設土工断面33-1号

市道 W<5.5m
不断水仕切弁部 (VP φ75)
土被りH(下表参照)

平面図



断面図

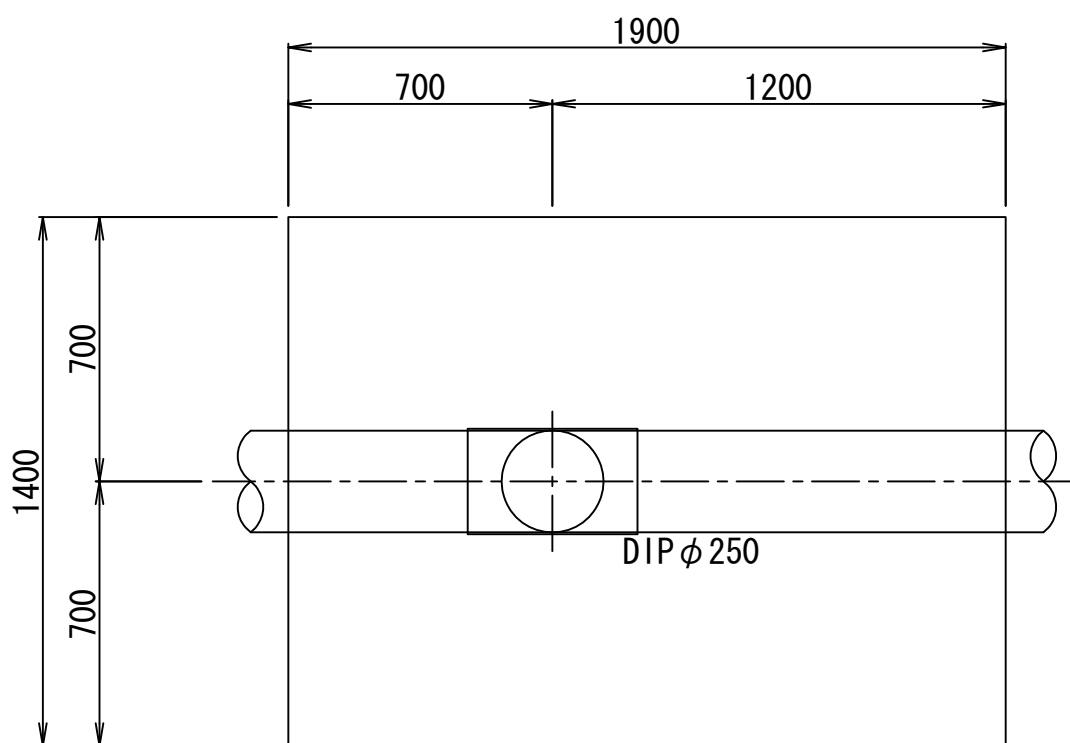


	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面33-1号 図示	1300	1060	1540	1500		有

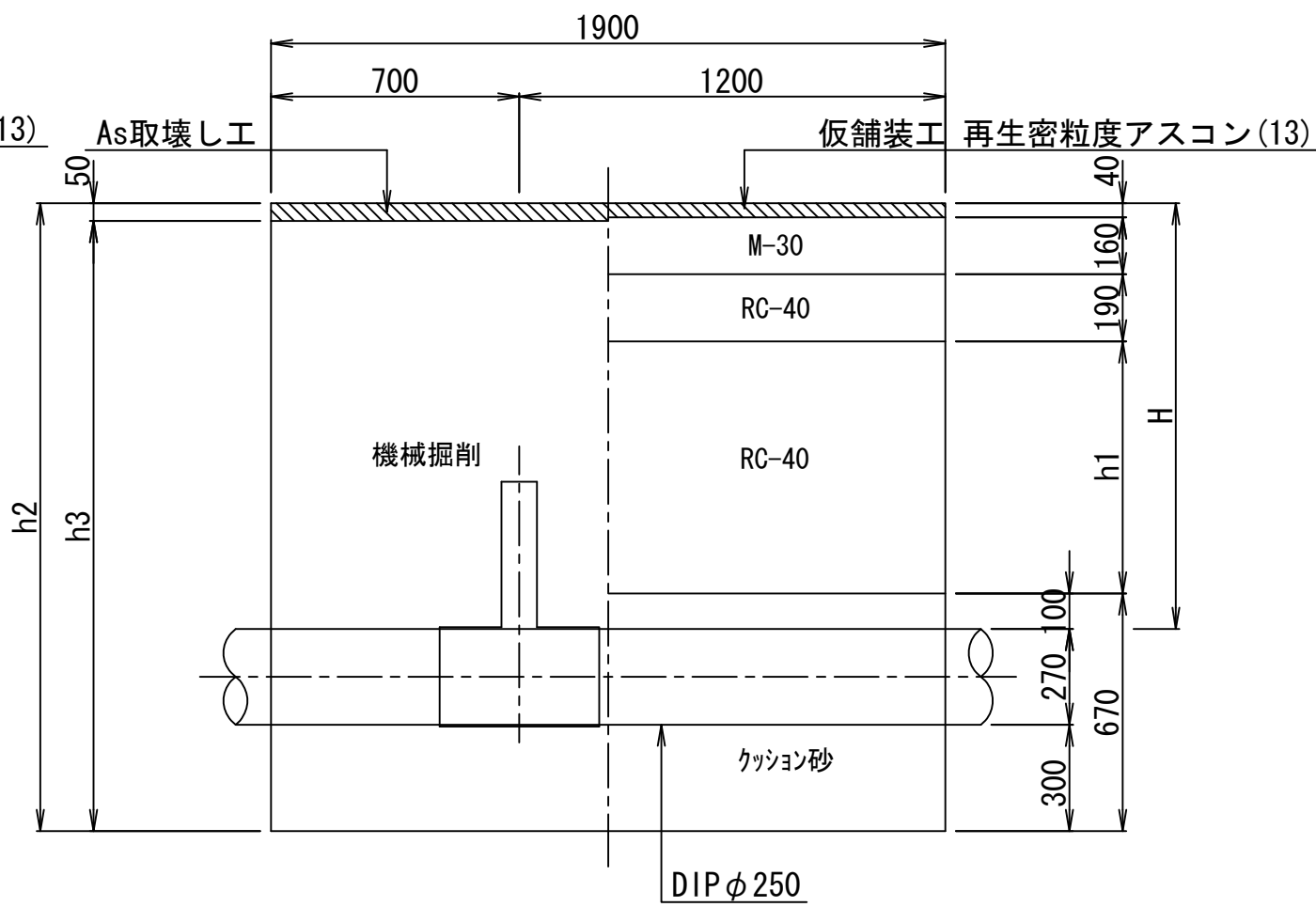
本設土工断面35-1～35-2号

市道昭和通り線
不断水仕切弁部 (DIP φ250)
土被りH(下表参照)

平面図



断面図



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面35-1号 図示	1600	1110	2170	2120		有
土工断面35-2号 図示	1700	1210	2270	2220		有

注：試掘時は管種・管径・土被りを確認するとともに、不断水分岐・不断水仕切弁の設置に問題がないか確認すること。
また既設管継手部への特殊押輪の必要性について確認すること。

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	本設土工断面図 (3)		
縮 尺	1:20	図面番号	9
志 摩 市 上 下 水 道 部			

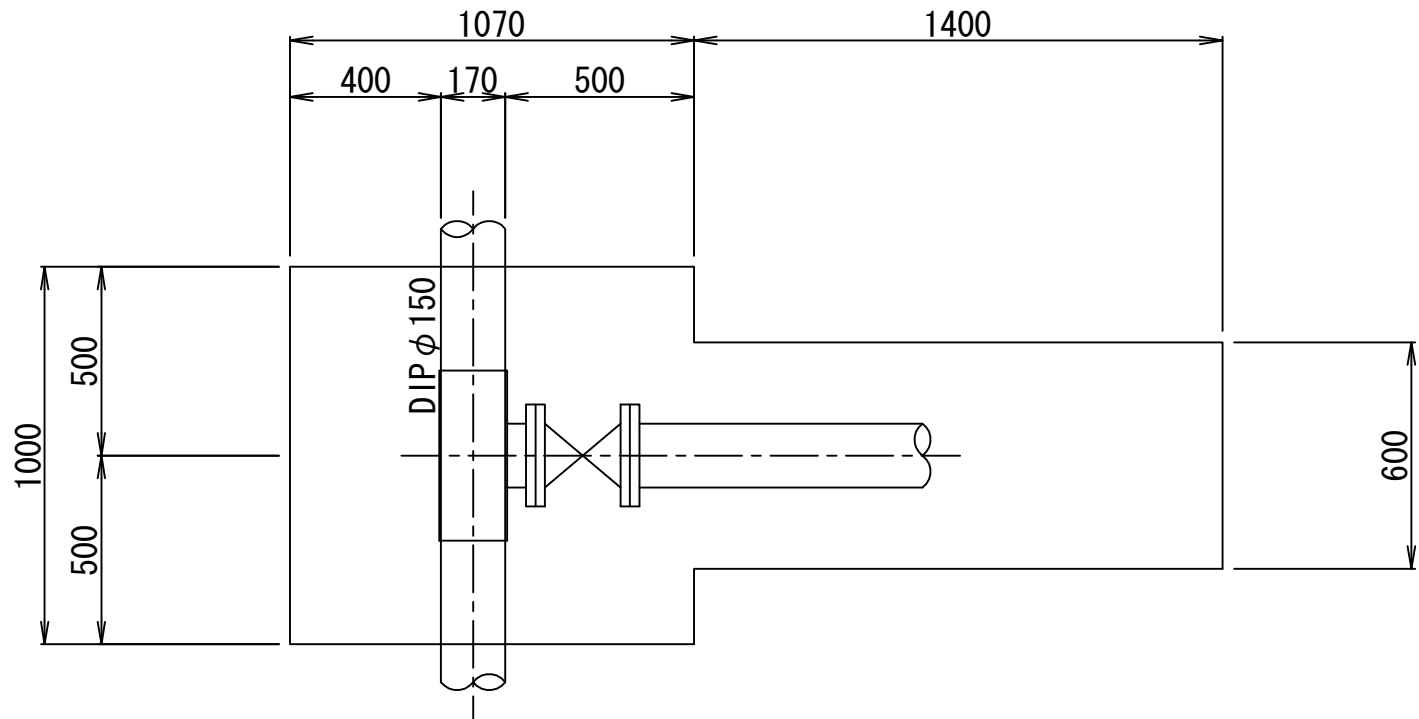
本設土工断面図(4)
S=1:20

路面復旧標準図
S=1:20

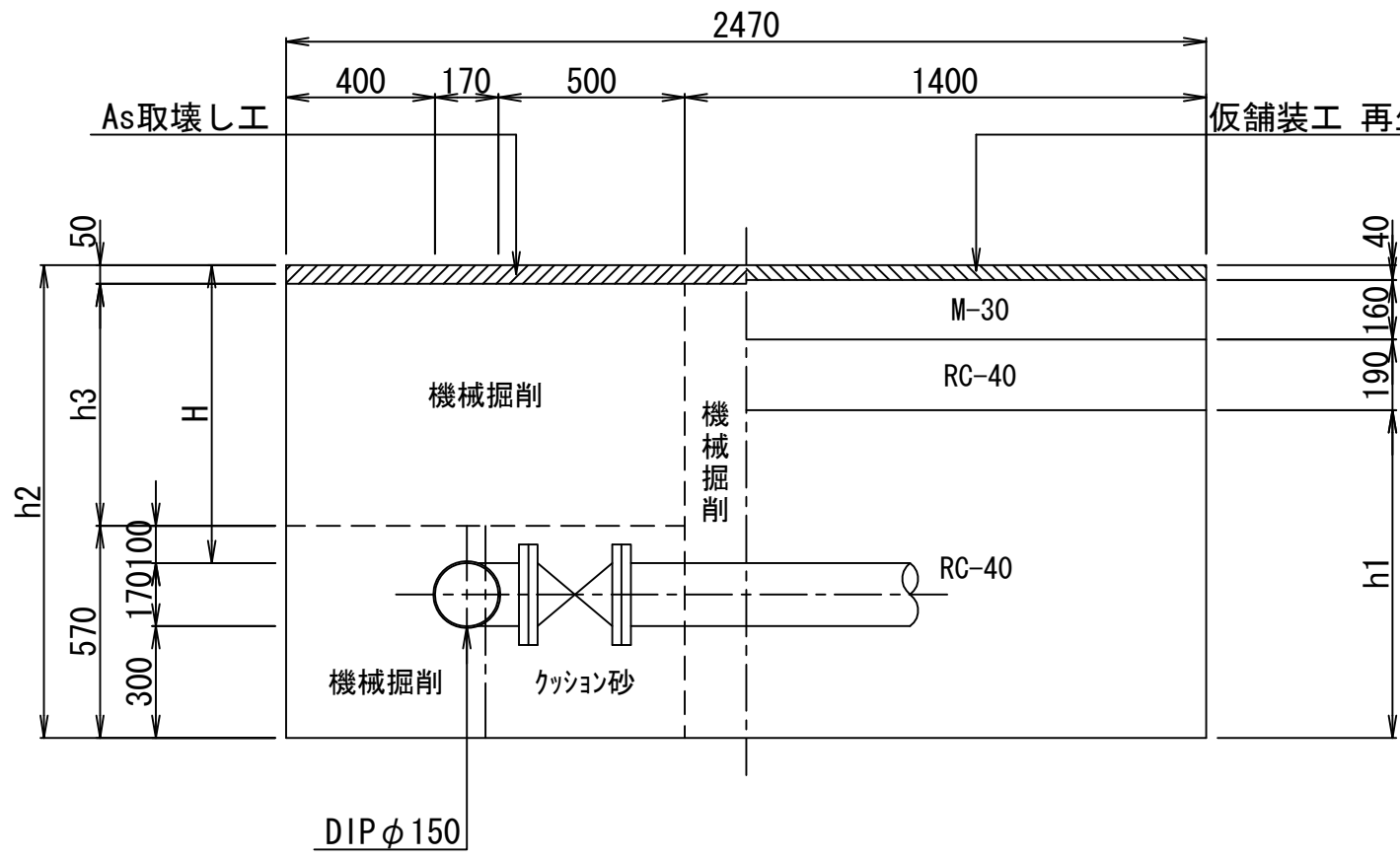
本設土工断面40-1号

市道昭和通り線
不断水分岐部(φ150×φ150)
土被りH(下表参照)

平面図



断面図

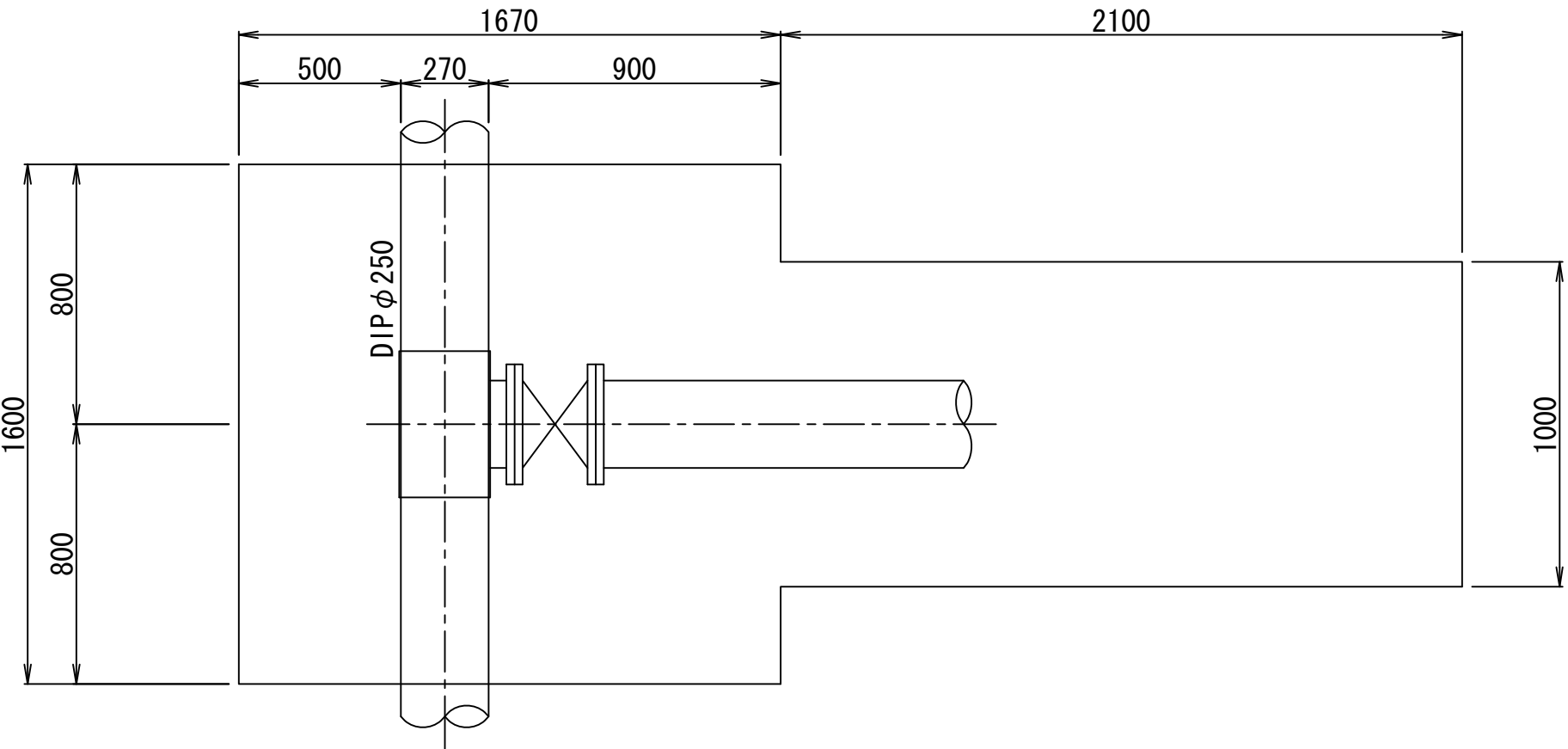


	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面40-1号 図示	1500	1580	1970	1350		有

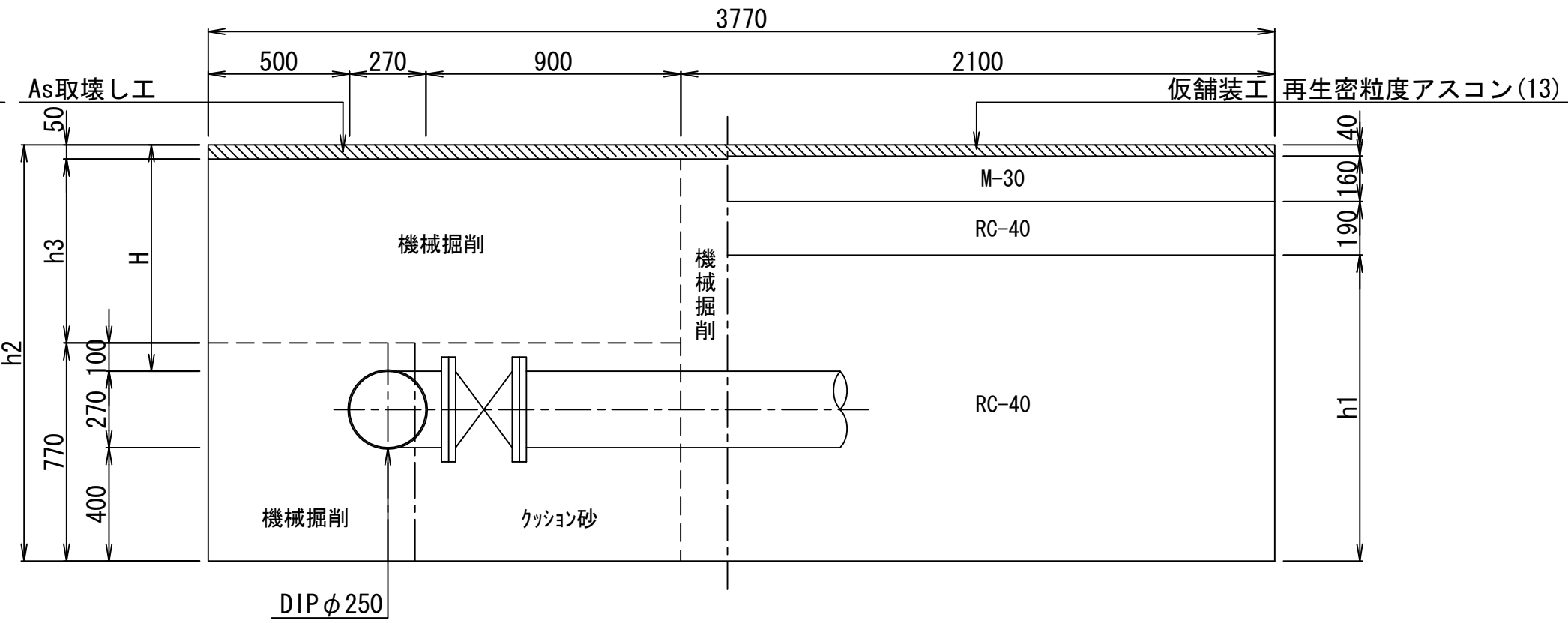
本設土工断面41-1～41-3号

市道昭和通り線
不断水分岐部(φ250×φ250)
土被りH(下表参照)

平面図



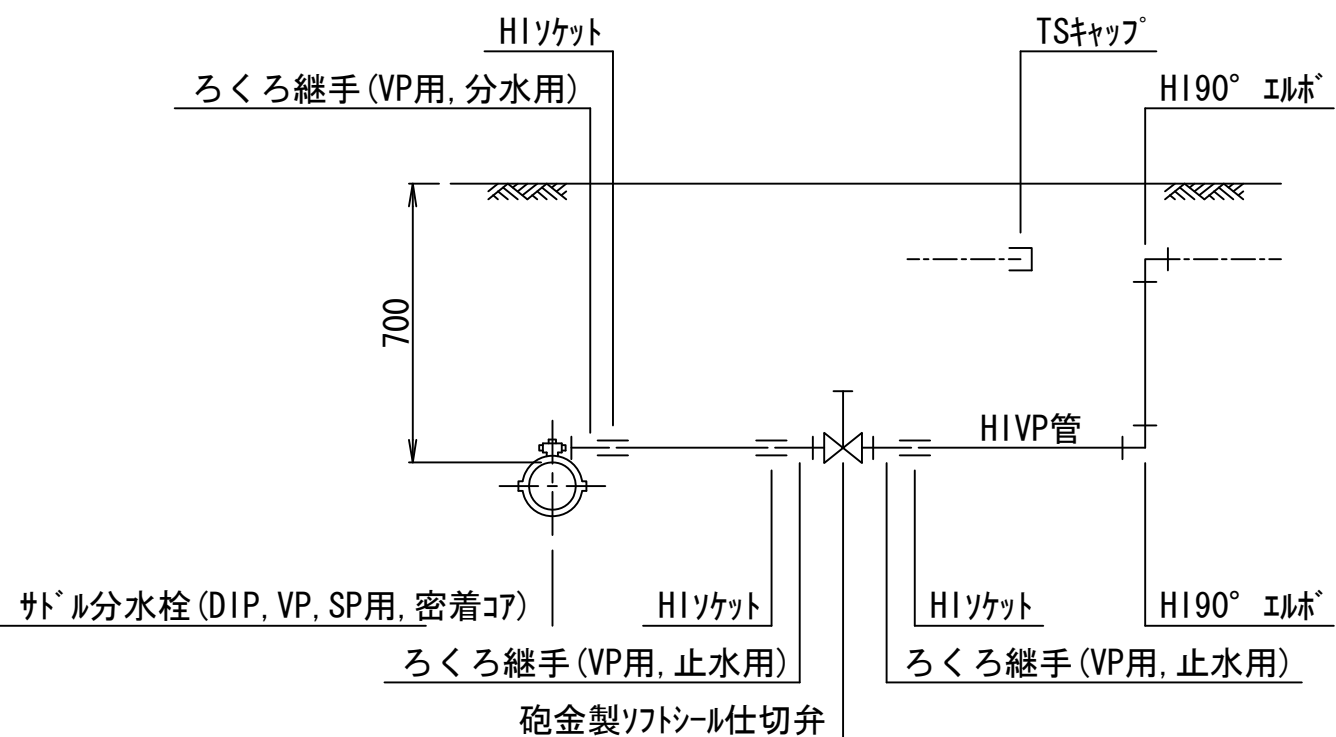
断面図



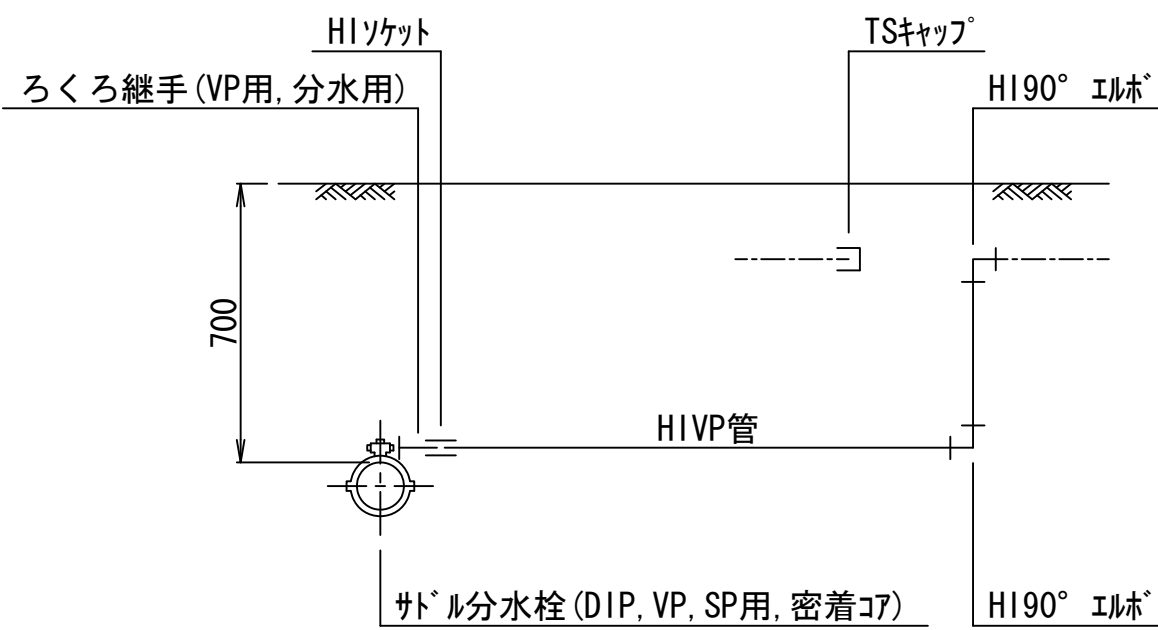
	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面41-1号 図示	1400	1680	2070	1250		有
土工断面41-2号 図示	1600	1880	2270	1450		有
土工断面41-3号 図示	1700	1980	2370	1550		有

給水管布設標準図
S=Free

仕切弁有

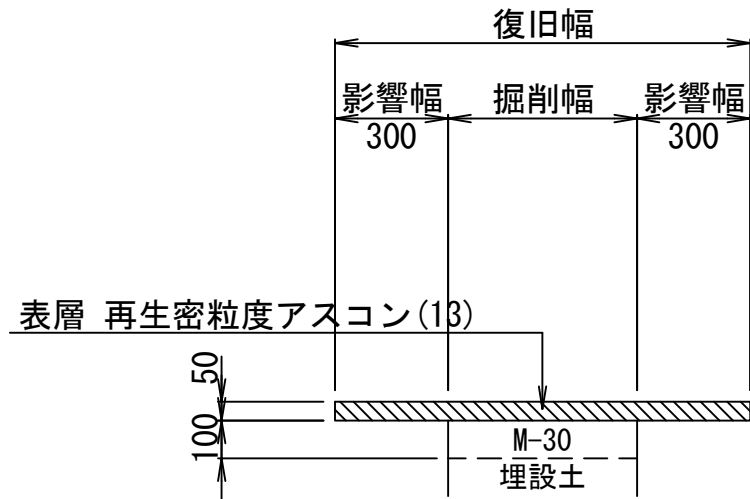


仕切弁無

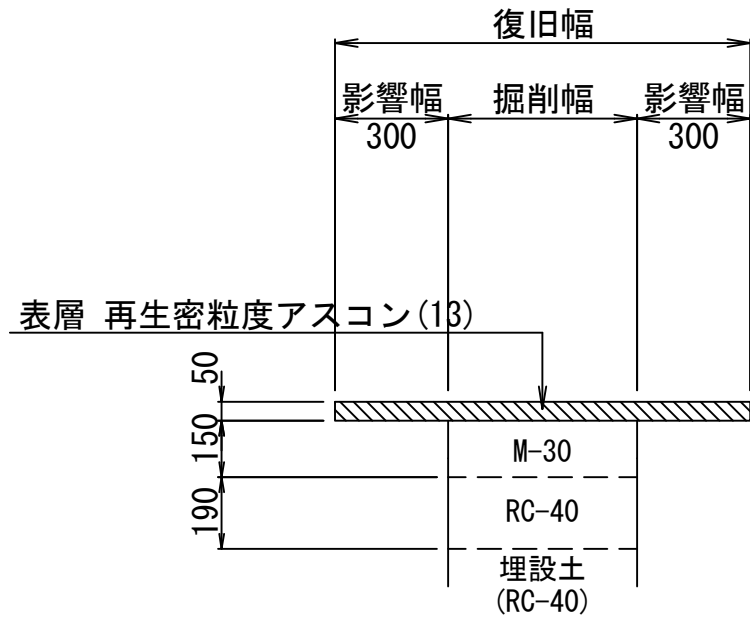


注：密着コアは、本管DIP(内面粉体塗装)のみ。
注：給水取出口径φ25mmを超える場合は同径、φ25mm以下はφ25mmとする。

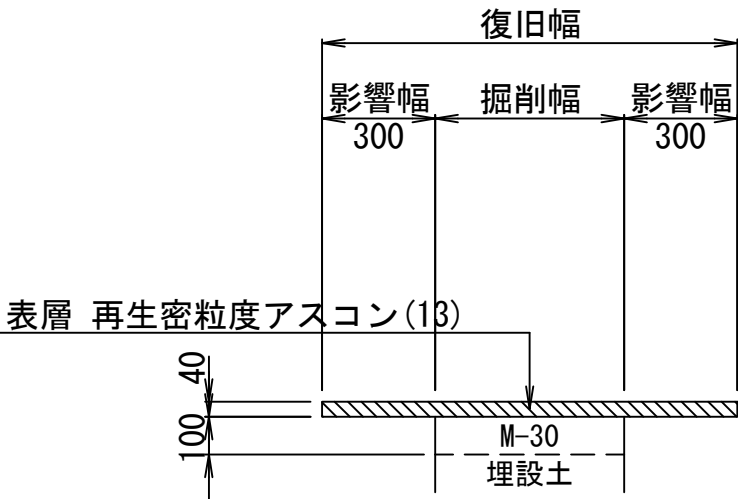
市道 5.5m≦W



市道昭和通り線

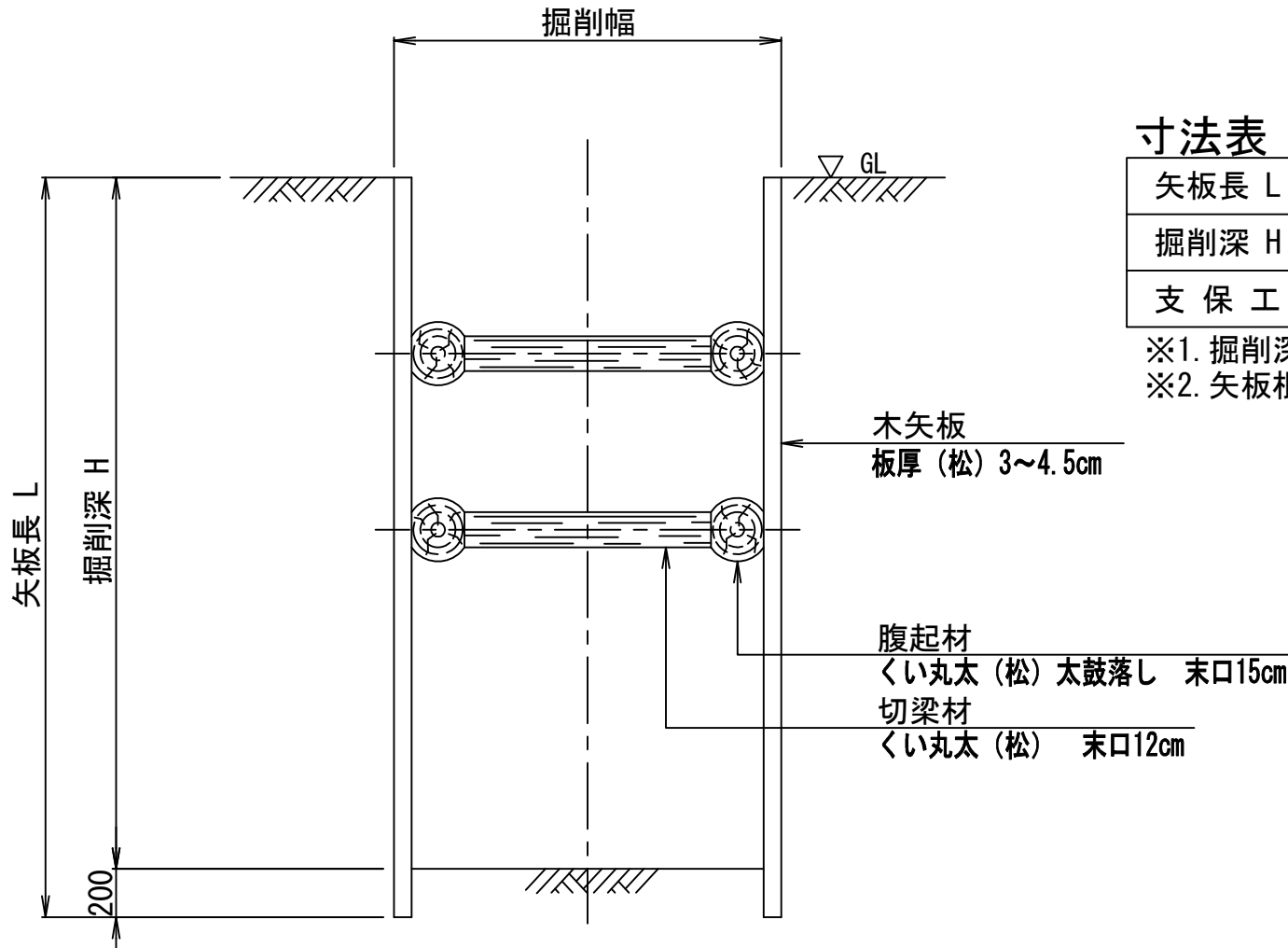


市道 W<5.5m



土留工標準図
S=Free

標準断面図



寸法表

矢板長 L	1.8m以下	2.1m以下	2.4m以下	2.7m以下	
掘削深 H	1.6m以下	1.9m以下	2.2m以下	2.5m以下	
支保工	1段（掘削深2.0m未満）			2段（掘削深2.0m以上）	

※1. 掘削深H=1.5m以上に適応
※2. 矢板根入れ長0.2mを考慮

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	本設土工断面図(4)、路面復旧標準図 給水管布設標準図、土留工標準図		
縮 尺	1:20	図面番号	10
志 摩 市 上 下 水 道 部			

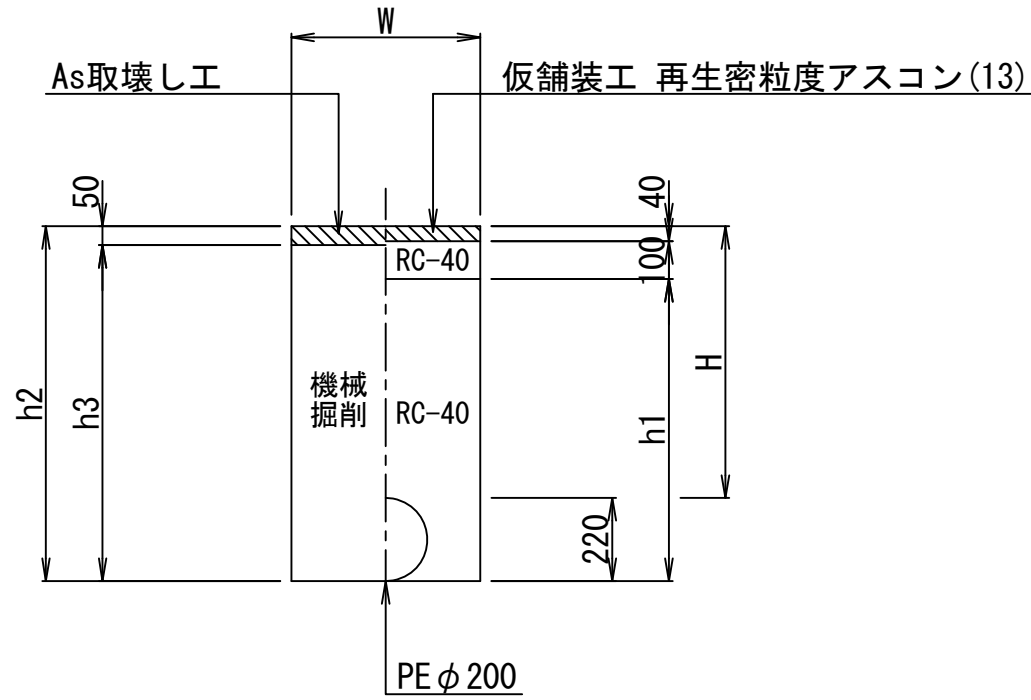
注：試掘時は管種・管径・土被りを確認するとともに、不断水分岐・不断水仕切弁の設置に問題がないか確認すること。
また既設管継手部への特殊押輪の必要性について確認すること。

仮設土工断面図

S=1:20

仮設土工断面4-1～4-3号

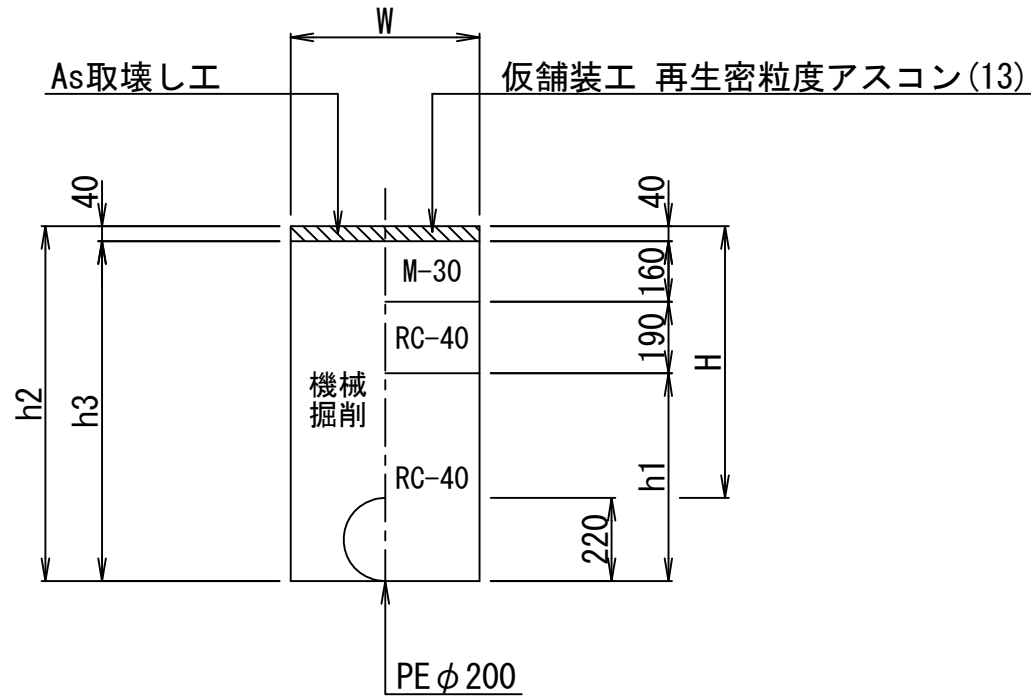
市道昭和通り線(布設時)
PEφ200
土被りH(下表参照)



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面4-1号	300	300	380	520	470	
土工断面4-2号	500	600	680	820	770	
土工断面4-3号	500	840	920	1060	1010	

仮設土工断面4-1～4-3号

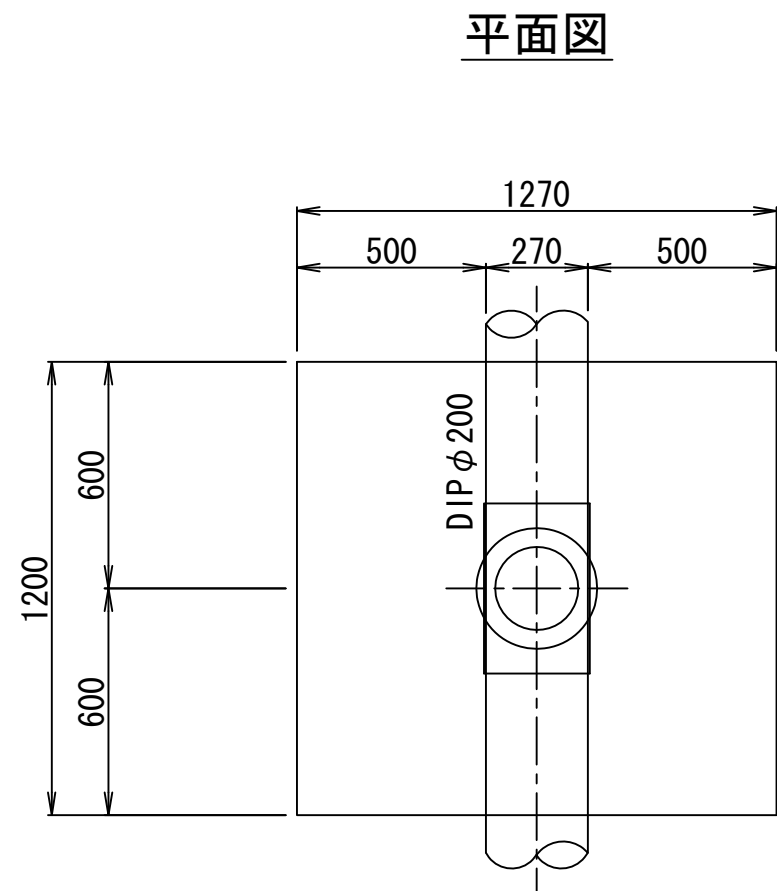
市道昭和通り線(撤去時)
PEφ200
土被りH(下表参照)



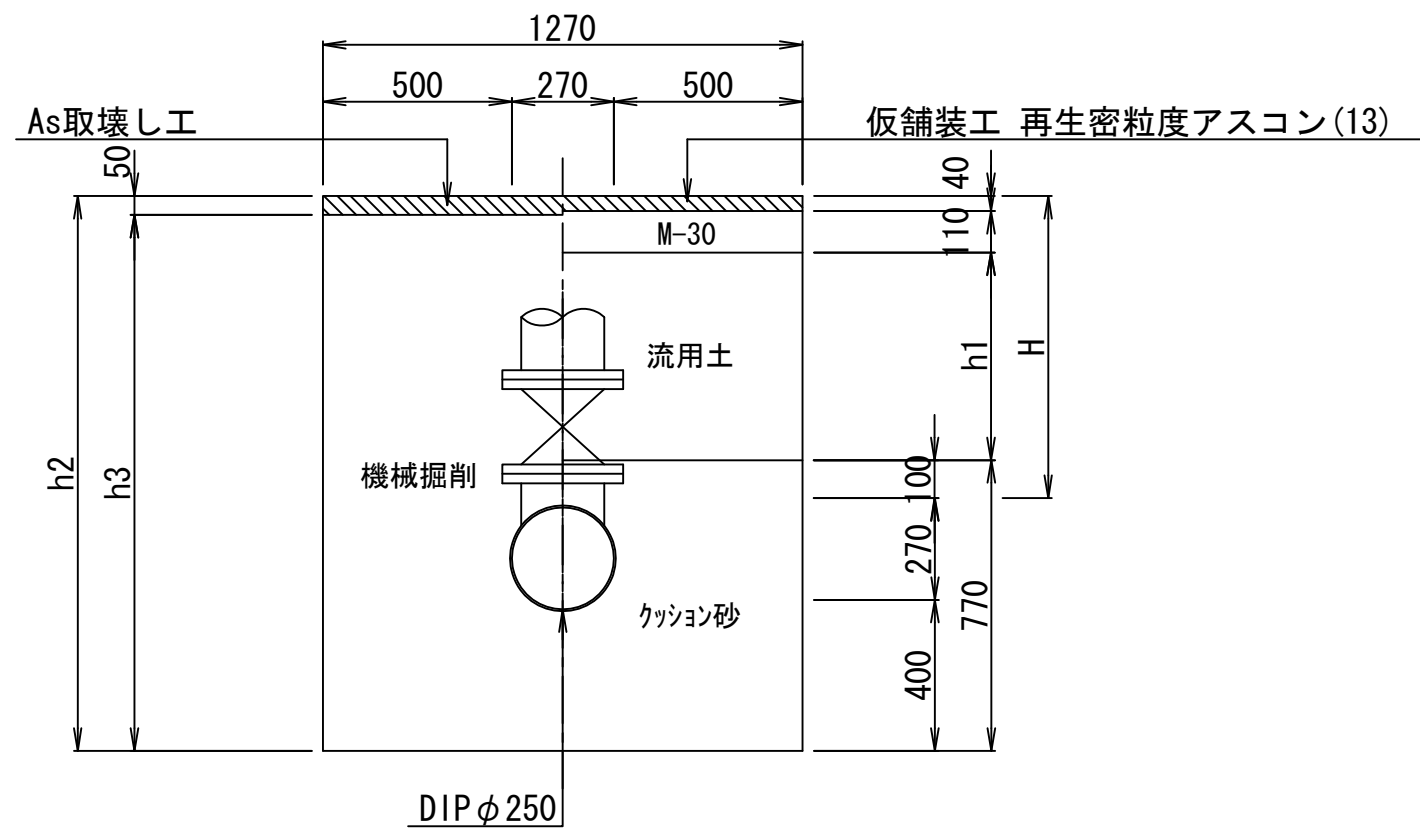
	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面4-1号	300	300	130	520	480	
土工断面4-2号	500	600	430	820	780	
土工断面4-3号	500	840	670	1060	1020	

仮設土工断面17-1～17-2号

市道 5.5m≦W
不断水分岐部(DIPφ250×200)
土被りH(下表参照)



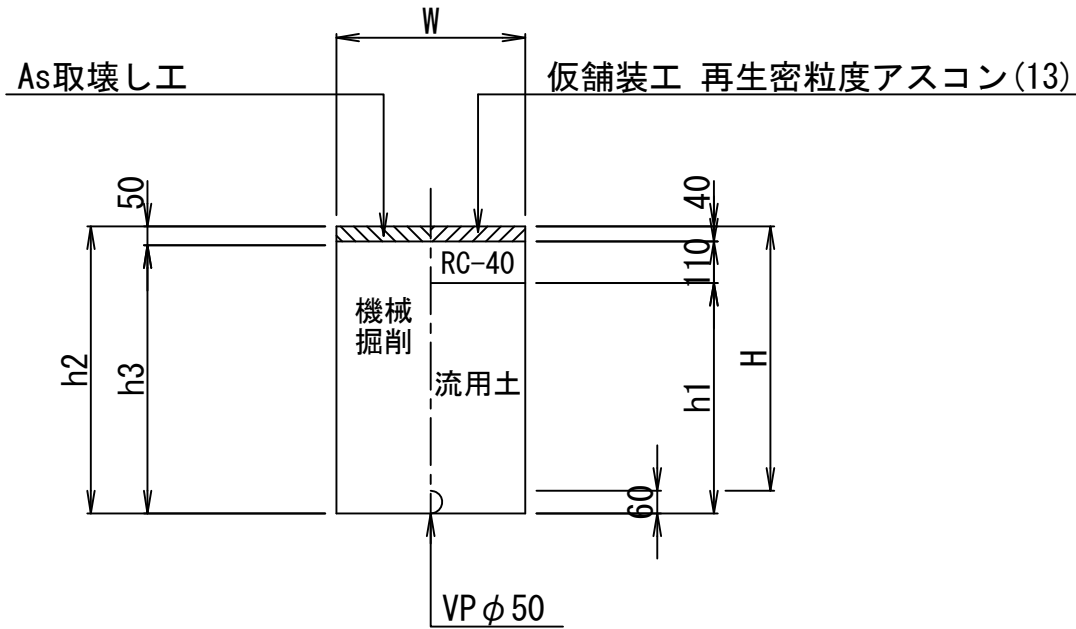
断面図



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面17-1号	図示	1400	1150	2070	2020	有
土工断面17-2号	図示	1600	1350	2270	2220	有

仮設給水土工断面9-1～9-2号

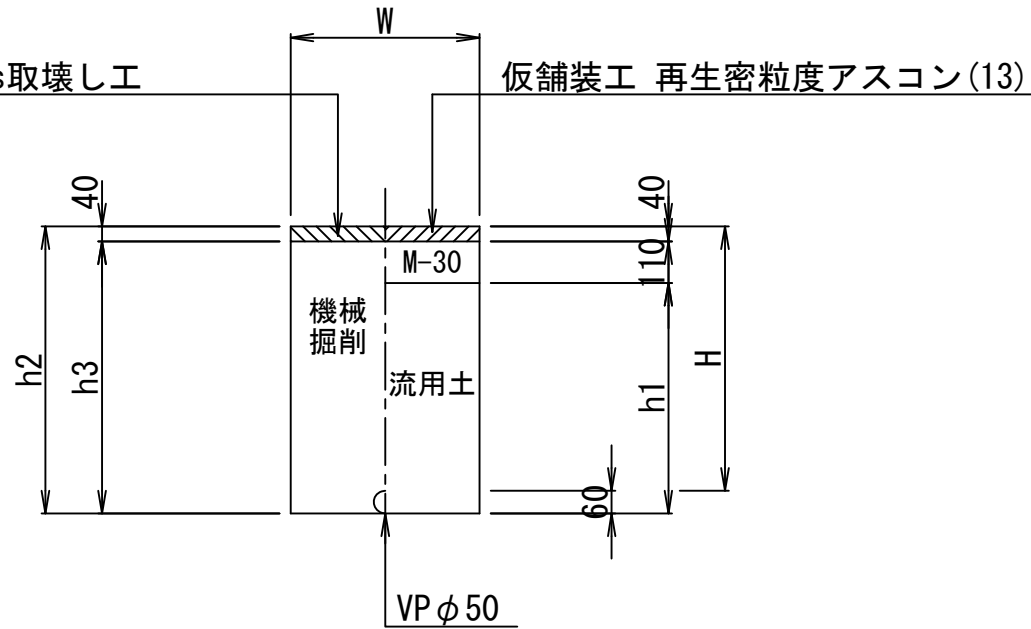
市道 5.5m≦W(布設時)
VPφ50以下
土被りH(下表参照)



	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面9-1号	300	300	210	360	310	
土工断面9-2号	500	900	810	960	910	

仮設給水土工断面9-1～9-2号

市道 5.5m≦W(撤去時)
VPφ50以下
土被りH(下表参照)

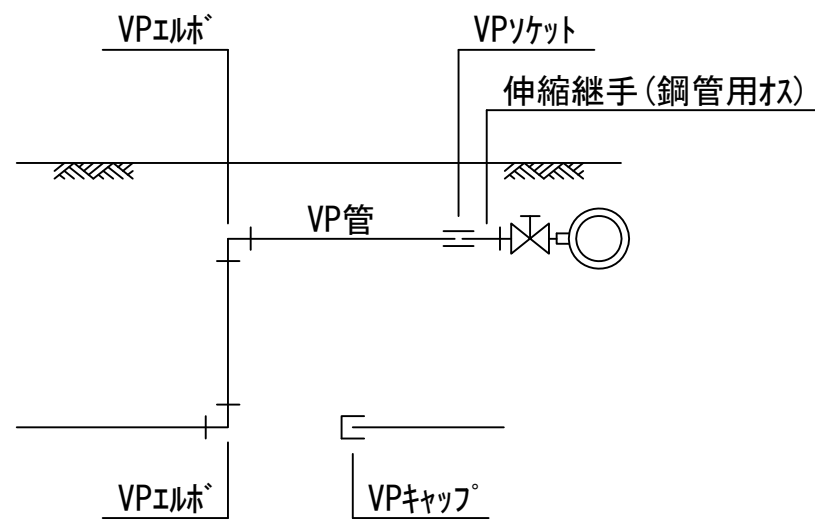


	W	H	h1	h2	h3	木矢板
土工断面9-1号	300	300	210	360	320	
土工断面9-2号	500	900	810	960	920	

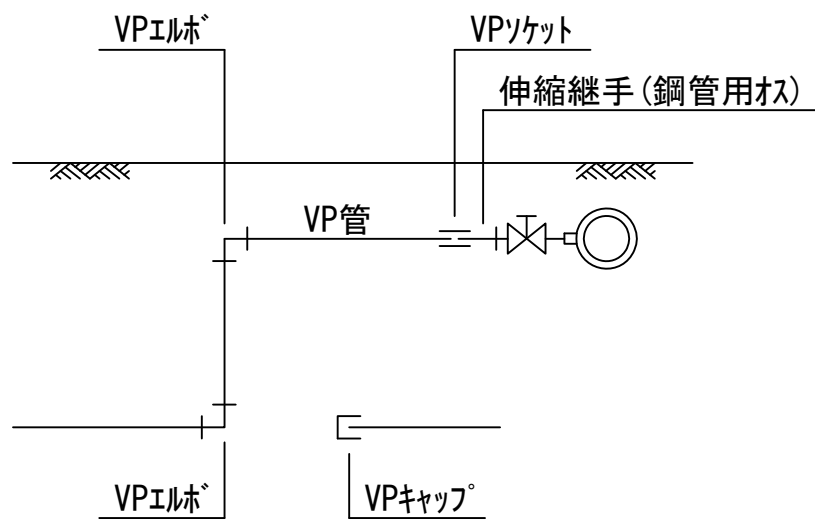
仮設給水管布設標準図

S=Free

仮設配管図PE
(φ25, φ40)



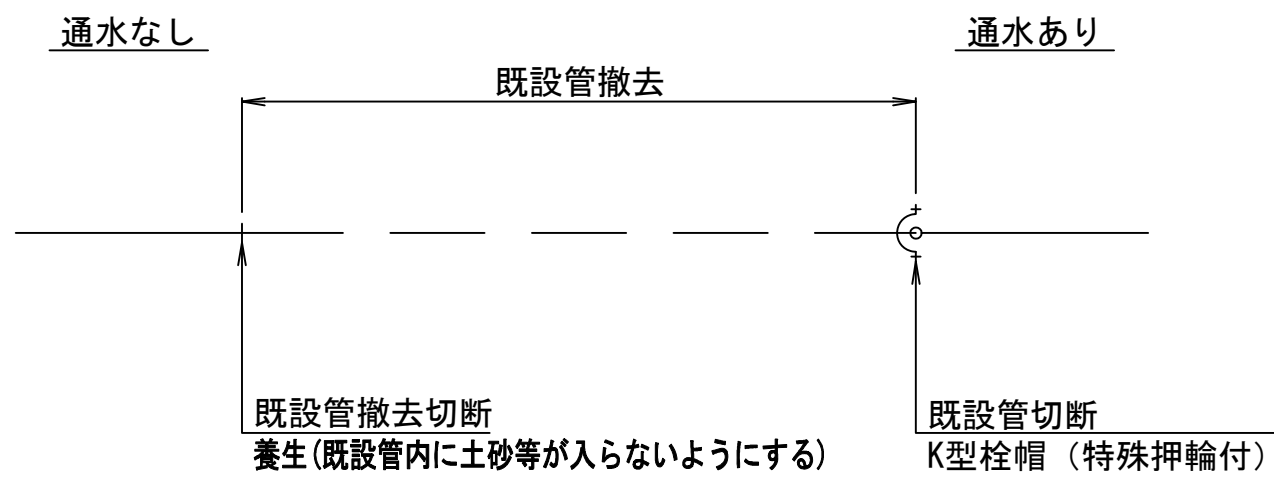
仮設配管図PE
(φ30, φ50)



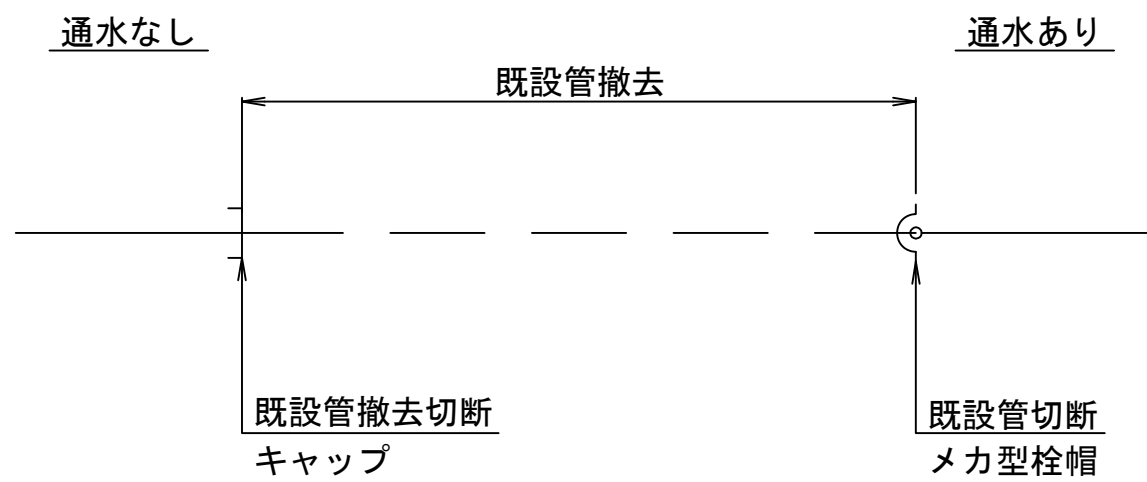
既設管端処理標準図

S=Free

ダクタイル鋳鉄管



塩化ビニル管

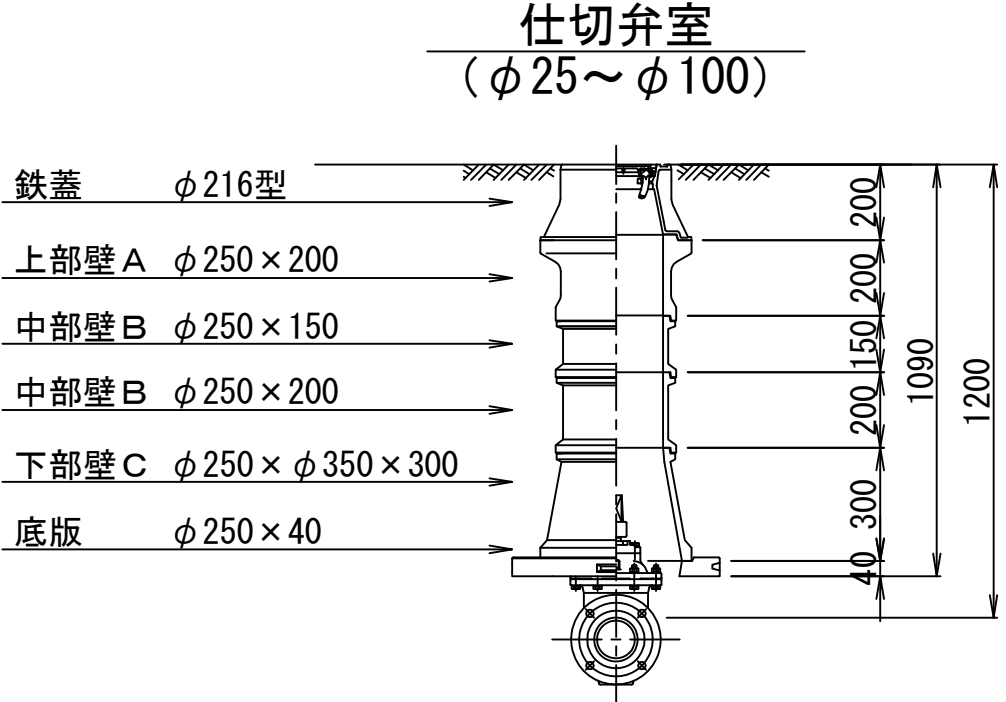


工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	仮設土工断面図, 路面復旧標準図 仮設給水管布設標準図		
縮 尺	1:20	図面番号	11
志 摩 市 上 下 水 道 部			

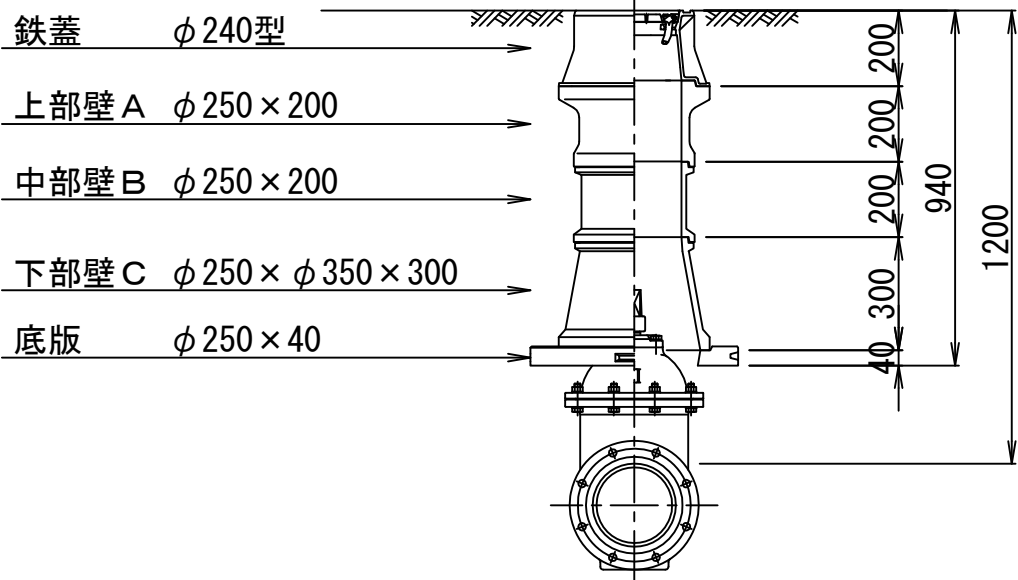
弁室据付標準図(参考図)

S=1:20

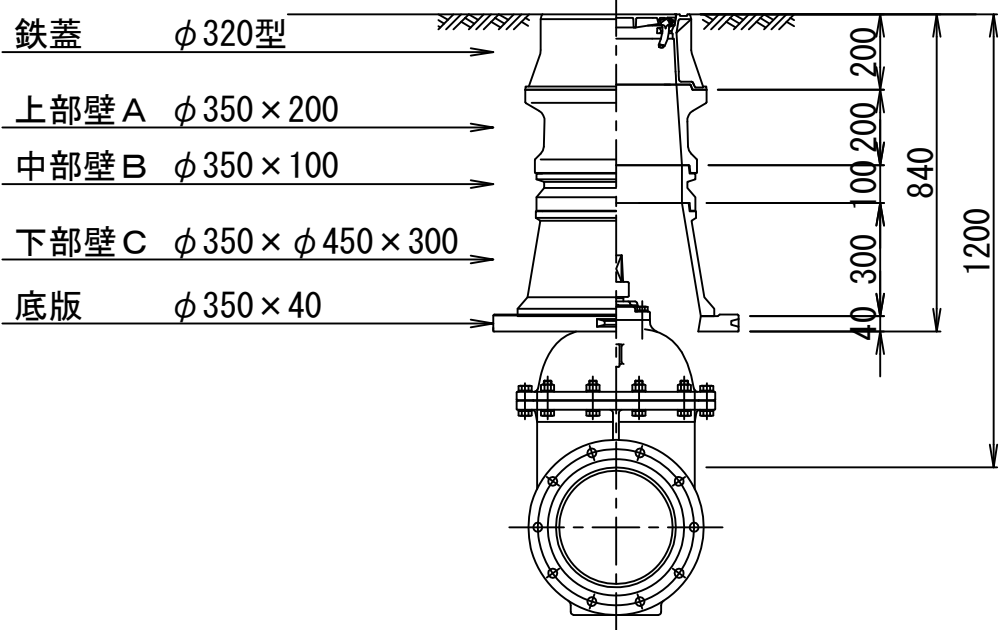
仕切弁室（φ25～φ100）



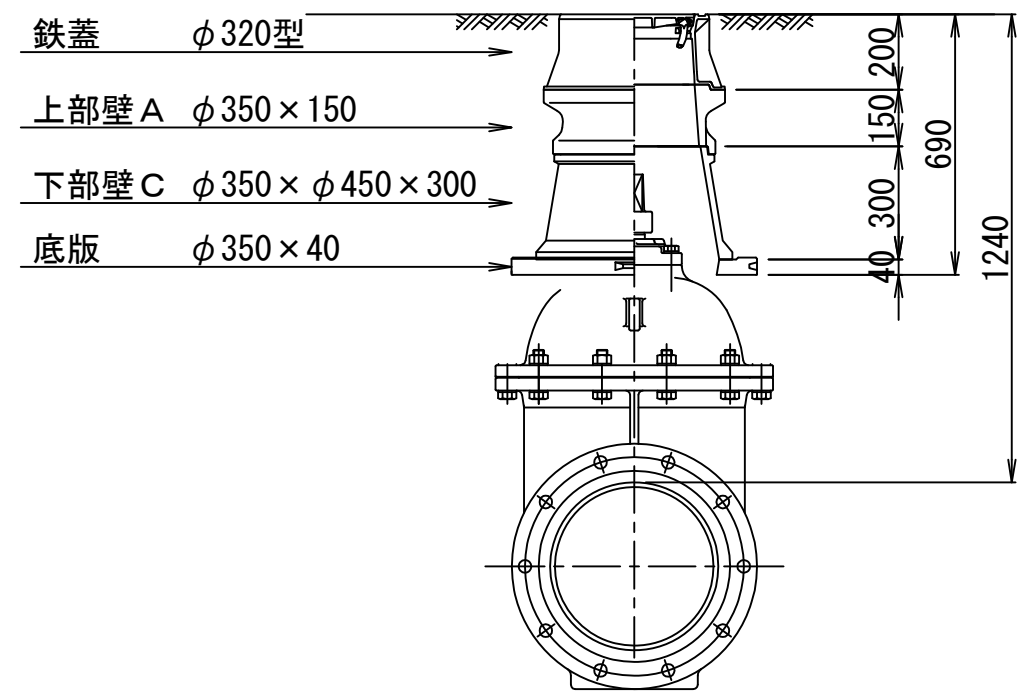
仕切弁室（φ150～φ200）



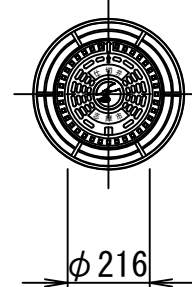
仕切弁室（φ250～φ300）



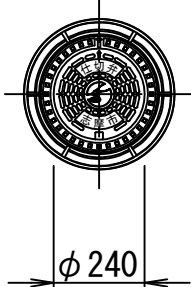
仕切弁室（φ350～φ400）



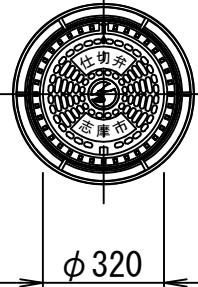
鉄蓋 φ216型



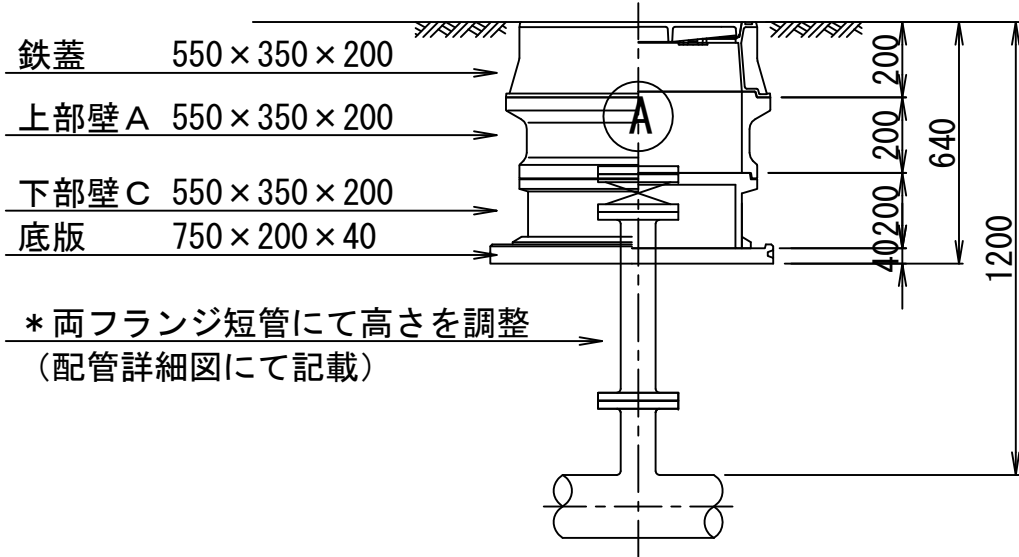
鉄蓋 φ240型



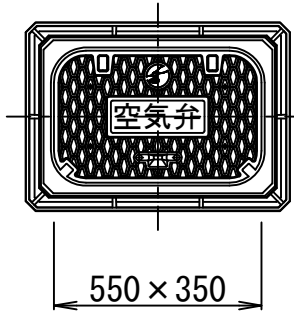
鉄蓋 φ320型



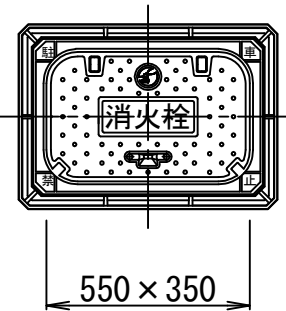
空気弁・消火栓室



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

● 印：φ75 ○ 印：φ100

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
700	● ○	○	●					● ○				● ○
800	● ○	○	●						● ○			● ○
900	● ○	○	●	● ○					● ○			● ○
1000	● ○		● ○		○	●			● ○			● ○
1100	● ○	● ○					● ○		● ○			● ○
1200	● ○		● ○	●	○	○	●		● ○			● ○
1300	● ○		● ○		○	●	● ○		● ○			● ○

仕切弁室（φ150～φ200）

● 印：φ150 ○ 印：φ200

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
700	● ○										● ○	● ○
800	● ○		●					●			● ○	● ○
900	● ○	○	●						● ○			● ○
1000	● ○		● ○	●					● ○			● ○
1100	● ○		● ○	○					● ○			● ○
1200	● ○		● ○			○	●		● ○			● ○
1300	● ○		● ○			● ●	○		● ○			● ○
1500	● ○		● ○			○ ● ● ○			● ○			● ○
1600	● ○		● ○			● ●	● ○ ○		● ○			● ○

仕切弁室（φ250～φ300）

● 印：φ250 ○ 印：φ300

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	● ○									● ○		● ○
800	● ○									○	●	● ○
900	● ○	●						●			○	● ○
1000	● ○	●	○					○	●			● ○
1100	● ○	●	○	●					● ○			● ○
1200	● ○	●	○	○		●			● ○			● ○
1300	● ○	●	○			○	●		● ○			● ○
1400	● ○		● ○		●	●	○		● ○			● ○
1600	● ○	●	○			○	● ● ○		● ○			● ○
1700	● ○		● ○		●	●	● ○ ○		● ○			● ○

仕切弁室（φ350～φ400）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
1000	●		●							●		●
1200	●	●							●			●

空気弁室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550 × 350 × 200	550 × 350 × 50	550 × 350 × 200	550 × 350 × 100	550 × 350 × 200	550 × 350 × 100	550 × 350 × 200	550 × 350 × 400	550 × 350 × 200	750 × 200 × 40
700	●	●	●			●				●
800	●		●				●			●
900	●		●	●			●			●
1000	●		●					●		●
1100	●		●	●				●		●
1200	●		●		●			●		●

消火栓室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550 × 350 × 200	550 × 350 × 50	550 × 350 × 200	550 × 350 × 100	550 × 350 × 200	550 × 350 × 100	550 × 350 × 200	550 × 350 × 400	550 × 350 × 200	750 × 200 × 40
700	●	●	●			●				●
800	●		●				●			●
900	●		●	●			●			●
1000	●		●					●		●
1100	●		●	●				●		●
1200	●		●		●			●		●

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

(参考図)

工 事 名	重要給水施設配水管事業 配水管布設替工事 (市道昭和通り線)		
施工箇所名	志摩市阿児町地内		
図面の種類	弁室据付標準図		
縮 尺	1:20	図面番号	12
志 摩 市 上 下 水 道 部			